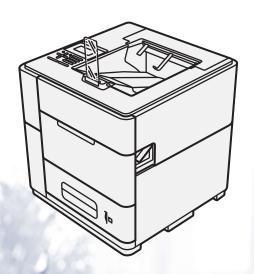
ユーザーズガイド

ブラザーインクジェットプリンター

HL-S7000DN

視覚障害をお持ちのお客様へ

文字読み上げソフトウェア‘文字を音声に変換して読み上げるソフトウェア’で、本ガイドをお読みいただくことができます。

本製品を使用する前に、ハードウェアのセットアップやドライバーのインストールを行う必要があります。

付属の「かんたん設置ガイド」で、本製品のセットアップ方法をご確認ください。

また、本製品を使用する前に、必ずこのユーザーズガイドをお読みください。

本書の内容および仕様は予告なく変更されることがあります。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）で、製品情報や「よくあるご質問（Q&A）」を確認することができます。また最新のドライバーやユーティリティソフトウェアをダウンロードすることもできます。

Version A

JPN

ガイドのご案内

ガイドの種類	記載内容	場所
安全にお使いいただくために	最初にこのガイドをお読みください。本製品をセットアップする前に、安全上の注意をお読みください。また、商標や著作権は、このガイドよりご確認ください。	冊子 / 付属
かんたん設置ガイド	本製品のセットアップ方法や、ドライバーおよびソフトウェアのインストール方法に関する説明書です。オペレーティングシステムや接続の種類ごとのインストール方法を確認することができます。	冊子 / 付属
ユーザーズガイド	印刷手順や消耗品の交換方法、また日常のお手入れ方法に関する説明書です。ネットワークトラブルの解決方法も載せています。	PDF ファイル /CD-ROM/ 付属
ユーザーズガイド ネットワーク編	有線や無線ネットワークの設定、およびセキュリティーの設定に関する説明書です。また、本製品でサポートしているプロトコルの情報や、トラブル解決方法を確認することができます。	PDF ファイル /CD-ROM/ 付属
モバイルプリント＆スキャンガイド（**Brother iPrint&Scan**）	Wi-Fi ネットワーク接続時に、携帯端末から写真や PDF [1] ファイルを直接印刷するための方法を載せています。	PDF ファイル / サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）
IPsec 設定ガイド	オプションの IP プロトコルセキュリティ機能で、認証および暗号化を行う方法を載せています。	PDF ファイル / サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）
カードリーダーご利用ガイド	カード認証を利用した、メモリプリントへの安全なアクセス方法を載せています。	PDF ファイル / サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）

1 PDF 印刷は、Windows® Phone では行えません。

本書のみかた

ブラザー製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書をお読みいただき、本製品を効果的にご利用ください。

本書で使用されている記号および表記規則

以下の記号と表記規則は、本書全体を通して使用しています。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
	このアイコンは、「してはいけないこと」を示しています。
	このアイコンは、「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
	このアイコンは、「アルコールなどの有機溶剤や液体を使用してはいけないこと」を示しています。
	このアイコンは、「火災の可能性があること」を示しています。
メモ	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
太字	太字スタイルは、本製品の操作パネルのキーや、パソコン画面の語句を示しています。

目次

3 一般情報 73

4 オプション製品 95

5 日常のお手入れ 99

6 困ったときは 113

A　付録　146

B　索引　153

1 印刷方法

本製品について

前面図と背面図

1 上面排紙トレイ

2 排紙ストッパー

3 操作パネルと液晶ディスプレイ（LCD）

4 インクカートリッジカバー

5 記録紙トレイ

6 多目的トレイ（MP トレイ）

7 電源コード差込口

8 バックカバー（背面排紙トレイ）

9 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 差込口

10 コンピューター接続用の USB 差込口

11 オプションカードリーダー接続用の USB 差込口 [1]

[1] この差込口は、出荷時にシールでカバーされています。ポートを使用する前に、シールをはがしてください。

使用できる記録紙とその他の印刷用紙

印刷品質は、使用する記録紙の種類によって異なる場合があります。

使用できる記録紙の種類は、普通紙、普通紙（厚め）、厚紙、再生紙やハガキです。

印刷品質を保つため、以下の点にご注意ください。

- 紙詰まりや給紙不良を引き起こす可能性があるため、記録紙トレイに異なる種類の記録紙を一緒に入れないでください。
- ソフトウェアアプリケーションから記録紙サイズを選択する際、トレイ内の記録紙と同じサイズを選んでください。
- 印刷直後は、記録紙の印刷面に触れないようにしてください。
- 記録紙を大量に購入する前に、少量で購入して試し印刷を行い、記録紙が適していることを確認してください。

推奨記録紙と印刷用紙

最良の印刷品質を得るために、ブラザー専用紙のご使用をお勧めします。

ブラザー専用紙

記録紙タイプ	品名
普通紙	BP60PA (A4)

用紙について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）で、ご使用のモデルのよくあるご質問（Q&A）をご覧ください。

記録紙の種類とサイズ

本製品は記録紙トレイ、MP トレイ、およびオプションの増設記録紙トレイから給紙を行います。

プリンタードライバーおよび本ガイドで表記している記録紙トレイの名称は、以下の通りです。

トレイとオプションユニット	名称
記録紙トレイ	トレイ 1
増設記録紙トレイ	トレイ 2/ トレイ 3/ トレイ 4
多目的トレイ（MP トレイ）	MP トレイ

記録紙トレイの容量

	記録紙サイズ	記録紙種類	枚数
記録紙トレイ（トレイ 1）	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A5（横）	普通紙、普通紙（厚め）、再生紙	最大 500 枚 (80 g/m^2)
多目的トレイ（MP トレイ）	幅：76.2 ～ 216 mm 長さ：127 ～ 355.6 mm	普通紙、普通紙（厚め）、厚紙、再生紙、ハガキ	100 枚 (80 g/m^2)
増設記録紙トレイ（トレイ 2/ トレイ 3/ トレイ 4）	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5	普通紙、普通紙（厚め）、再生紙	最大 500 枚 (80 g/m^2)

推奨記録紙の仕様

本製品に適している記録紙の仕様は、以下の通りです。

坪量	75 ～ 90 g/m^2
厚さ	80 ～ 110 μm
粗さ	20sec 以上
剛性	90 ～ 150 cm^3/100
紙目方向	縦目
明るさ	80％以上
不透明度	85％以上

- 普通コピー用の記録紙を使用してください。
- 75 ～ 90g/m^2 の記録紙を使用してください。
- 水分含有量が 5％の縦目紙を使用してください。

(本製品で使用できる記録紙について詳しくは、「記録紙選択の重要情報」（150 ページ）をご覧ください。)

専用記録紙の取り扱い

本製品は、コピー紙を使用することができます。しかし、記録紙の状態によっては、印刷品質や操作性に影響を与える可能性があります。購入前に記録紙の印刷テストを行い、品質に問題がないか確認してください。記録紙を保管する際は、包装状態のまま密封して保管してください。また、記録紙は平らにし、湿気や直射日光、および熱から避けてください。

記録紙を選ぶ際は、次の点にご注意ください。

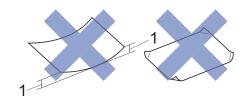
■ 表面が粗い記録紙、また、しわや折り目がある記録紙は、劣化する可能性があります。

使用できない記録紙の種類

重要

記録紙の種類によっては、動作不良や本体に損傷を与える可能性があります。

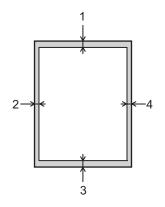
以下の記録紙は、使用しないでください。

- 異常にざらつきがある記録紙
- 異常に光沢がある記録紙
- 反りや歪みがある記録紙

1　反りが 2mm 以上あると、紙詰まりを引き起こす可能性があります。

- コーティングや化学的な仕上げを行っている記録紙。光沢紙などコーティングされた記録紙を使用すると、インクが乾燥しないため、記録紙が汚れることがあります。
- しわや折り目などがある記録紙
- 本ガイドに記載の推奨重量を超えた記録紙
- タブやホチキスがある記録紙
- 多粒子やカーボンを含まない記録紙

上記の記録紙のいずれかを使用した場合、製品が損傷する可能性があります。この場合の損傷については、いかなるブラザーの保証またはサービス契約も、対象外となりますのでご注意ください。

パソコンから印刷した場合の印刷不可能領域

印刷できない最大領域は下図の通りです。また、印刷できない領域は、使用しているアプリケーションの設定によって異なります。

用法	記録紙サイズ	上 **(1)** 左 **(2)** 下 **(3)** 右 **(4)**
印刷	A4/ レター / リーガル	4.23 mm

記録紙のセット

記録紙のセットと印刷用紙

本製品は、記録紙トレイ、増設記録紙トレイ、および多目的トレイ（MP トレイ）から給紙することができます。

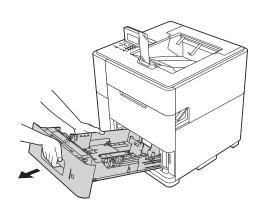
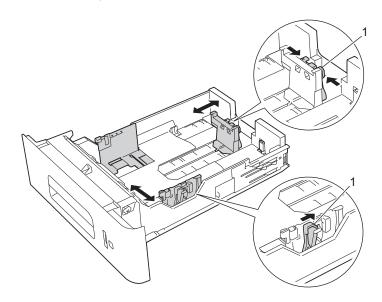
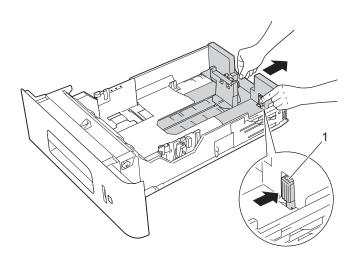
記録紙トレイに記録紙をセットするときは、以下のご確認をお願いします。

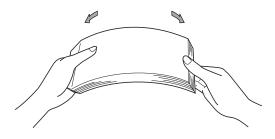
- アプリケーションソフトウェアの印刷メニューで記録紙サイズの選択がある場合は、そこから記録紙サイズを選択することができます。記録紙サイズの選択がない場合は、プリンタードライバーか操作パネルのキーを使用して、記録紙サイズを選択することができます。

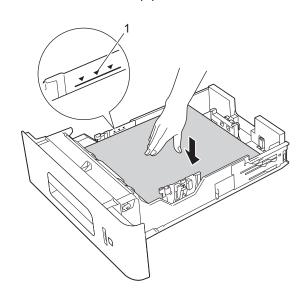
記録紙トレイおよび増設記録紙トレイへの記録紙のセット

記録紙トレイ（トレイ 1）および増設記録紙トレイ（トレイ 2/ トレイ 3/ トレイ 4）には、それぞれ記録紙を 500 枚までセットできます。記録紙は、記録紙トレイの左側にある最大記録紙マーク（▼▼▼）までセットすることができます。（使用できる記録紙については、「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）

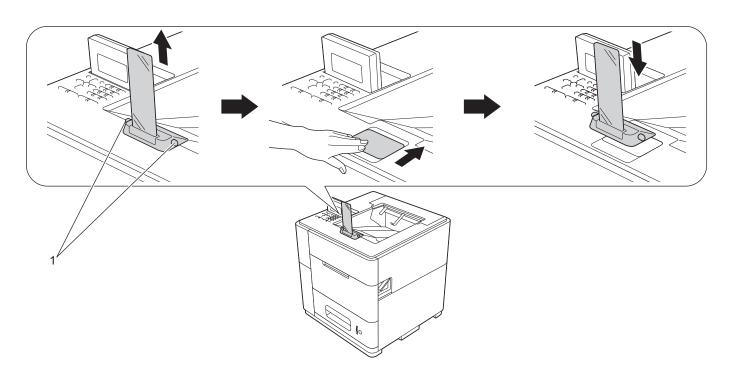
トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 から、普通紙、普通紙（厚め）、再生紙を印刷する

1. 記録紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。

2 緑色の記録紙ガイドリリースレバー (1) を押しながら、使用したい記録紙サイズの目盛りに合わせて記録紙ガイドをスライドさせます。記録紙ガイドがしっかりと溝に入っていることを確認します。

リーガルをセットする場合は、リリースボタン (1) を押し、記録紙トレイの後部を引き出します。
（リーガルは、一部の地域ではご利用できません。）

3 紙詰まりや給紙されないなどのトラブルを防ぐため、記録紙をさばきます。

4 記録紙トレイに記録紙を入れ、以下を確認します。

- 記録紙が、最大記録紙マーク（▼▼▼）(1) より下の位置にあること。
  記録紙の入れ過ぎは、紙詰まりの原因となります。
- 印刷面を下向きにしてセットすること。
- 記録紙の外側が、最大記録紙マーク（▼▼▼）(1) が入ったほうの記録紙ガイドに接していること。

5 記録紙トレイを元の位置に戻します。記録紙トレイが、本製品にしっかりセットされていることを確認します。

メモ

リーガルの場合は、排紙ストッパーの位置を変更してください。排紙ストッパーの土台にあるリリースボタン (1) を押し、排紙ストッパーを取り外します。カバーを本製品の背面方向にずらし、ずらした位置に排紙ストッパーを取り付けます。

6 プリンタードライバーのドロップダウンリストから、次の設定を行います。

■ 用紙サイズ

A4	レター	リーガル	**A5**
B5 (JIS)	**A5 (横)** （トレイ 1 のみ）		

利用可能な記録紙サイズは、「記録紙の種類とサイズ」（2 ページ）をご覧ください。

■ 用紙種類

普通紙	普通紙（厚め）	再生紙

■ 給紙方法

トレイ **1**	トレイ **2** （利用可能な場合）	トレイ **3** （利用可能な場合）	トレイ **4** （利用可能な場合）
トレイ **ID 1**	トレイ **ID 2**	トレイ **ID 3**	トレイ **ID 4**

その他の設定については、「ドライバーとソフトウェア」（24 ページ）をご覧ください。

ドロップダウンリストの項目名は、オペレーティングシステムやバージョンによって異なる場合があります。

7 印刷データを送信します。

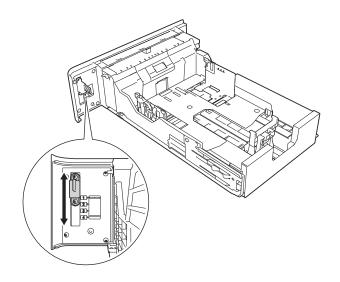
メモ

- 出力紙の排出部に、手を置かないでください。
- 出力紙の排出経路に、物を置かないでください。
- 出力紙は、本製品から完全に排紙されてから取り出してください。

トレイ ID の設定（増設記録紙トレイを設置している場合）

印刷データを本製品に送信する際に、プリンタードライバーの**給紙方法**でトレイ ID を選択することができます。

トレイにトレイ ID が設定されていると、もしトレイが他の位置に移動されていても、トレイ ID を見つけてそのトレイから印刷することができます。

トレイ ID を設定する場合は、図のようにタブを上下に動かし、設定したいトレイ ID に合わせます。

プリンタードライバーのトレイ ID 選択について詳しくは、「給紙方法」（32 ページ）（Windows® プリンタードライバーの場合）、「印刷設定」（46 ページ）（Windows® BR-Script3 プリンタードライバーの場合）、「印刷設定」（62 ページ）（Macintosh プリンタードライバーの場合）をご覧ください。

合紙トレイ選択の設定（増設記録紙トレイを設置している場合）

［合紙トレイ選択］でトレイを指定しておくと、各印刷ジョブの間に指定したトレイから、記録紙を 1 枚挿入することができます。例えば、色紙を入れたトレイを指定して、ジョブの区切りをわかりやすくすることができます。（「用紙トレイ」（79 ページ）をご覧ください。）

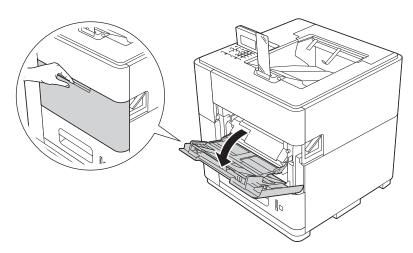
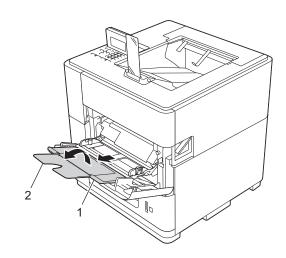
トレイの除外設定（増設記録紙トレイを設置している場合）

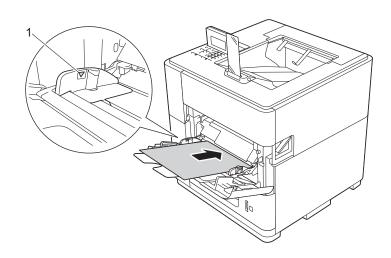
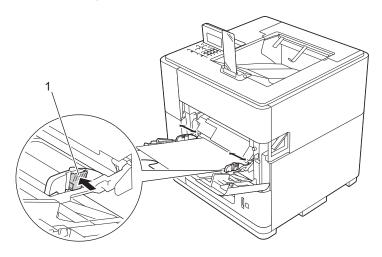
［トレイ選択］で［自動］を選ぶと、本製品は［優先順位］で設定した順番に従って記録紙トレイを選択します。［優先順位］では、一番下のトレイからは給紙しないように設定することができます。例えばトレイ 2 が設置されていて、トレイ 2 に特別な記録紙が入っている場合、［優先順位］で［MP >トレイ 1］または［トレイ 1 > MP］を選ぶとトレイ 2 からは給紙されません。（「用紙トレイ」（79 ページ）をご覧ください。）

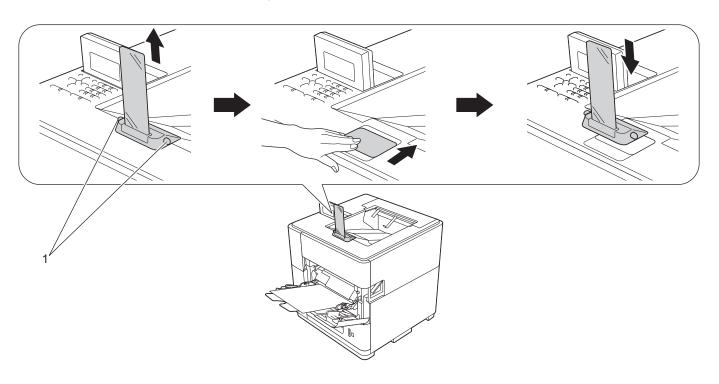
多目的トレイ（MP トレイ）への記録紙のセット

MP トレイには、普通紙を 100 枚までセットすることができます。厚紙およびハガキを印刷する場合は、このトレイを使用してください。（使用できる記録紙の詳細については、「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）

MP トレイから普通紙、普通紙（厚紙）、再生紙を印刷する

1. MP トレイをゆっくり開きます。

2 MP トレイサポート (1) を引き出し、フラップ (2) を開きます。

3 MP トレイに記録紙をセットし、以下の確認をします。

- 記録紙が最大記録紙マーク (1) より下の位置にあること。
- 1 番上にセットされた記録紙から、上の面に印刷されます。

4 灰色の記録紙ガイドリリースレバー (1) を押しながら、使用したい記録紙サイズの目盛りに合わせて記録紙ガイドをスライドさせます。

メモ

リーガルの場合は、排紙ストッパーの位置を変更してください。排紙ストッパーの土台にあるリリースボタン (1) を押し、排紙ストッパーを取り外します。カバーを本製品の背面方向にずらし、ずらした位置に排紙ストッパーを取り付けます。

5 プリンタードライバーのドロップダウンリストから、次の設定を行います。

■ 用紙サイズ

A4	レター	リーガル	**A5**	**A5 (横)**
A6	**B5**	**B6**	カスタム記録紙サイズ [1]	

[1] Windows® 用プリンタードライバーの**ユーザー定義**、Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーの **PostScript カスタム ページ サイズ**、および Macintosh 用プリンタードライバーの**カスタムサイズを管理**で、オリジナル記録紙サイズの設定ができます。

利用できる記録紙サイズの詳細については、「記録紙の種類とサイズ」（2 ページ）をご覧ください。

■ 用紙種類

普通紙　**普通紙（厚め）**　**再生紙**

■ 給紙方法

MP トレイ

その他の設定については、第 2 章「ドライバーとソフトウェア」をご覧ください。

メモ

ドロップダウンリストの項目名は、オペレーティングシステムやバージョンによって異なる場合があります。

6 印刷データを送信します。

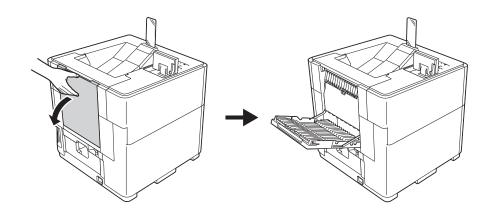
メモ

- 出力紙の排出部に、手を置かないでください。
- 出力紙の排出経路に、物を置かないでください。
- 出力紙は、本製品から完全に排紙されてから取り出してください。

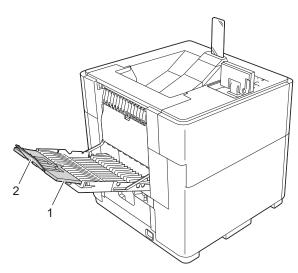
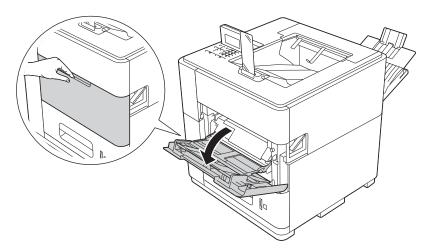
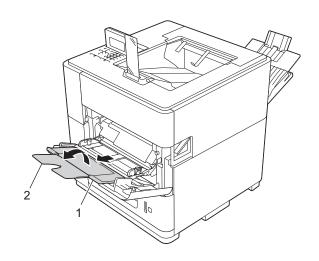
MP トレイから厚紙、ハガキを印刷する

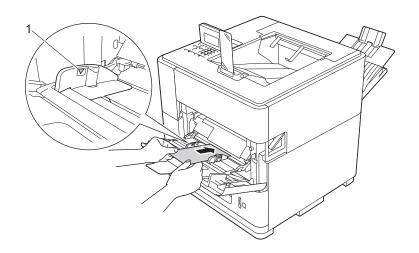
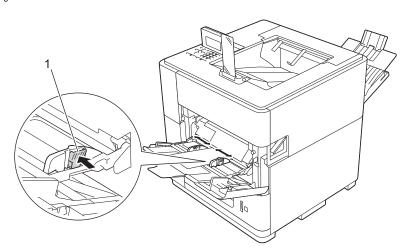
重要

厚紙、ハガキを印刷する場合は、反りやしわ、およびプリントヘッドの摩耗を避けるために、バックカバー（背面排紙トレイ）を開いてください。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開きます。

⚠ 注意

バックカバーを下に押さないでください。本製品が倒れて、怪我をする恐れがあります。

2 背面排紙トレイサポート (1) を引き出し、フラップ (2) を開きます。

3 MP トレイをゆっくり開きます。

4 MP トレイサポート (1) を引き出し、フラップ (2) を開きます。

5 MP トレイに、記録紙をセットします。以下の確認をします。

- 記録紙が、最大記録紙マーク (1) より下の位置にあること。
- 印刷面を上向きにしてセットすること。

6 灰色の記録紙ガイドリリースレバー (1) を押しながら、セットする記録紙に合わせて記録紙ガイドをスライドさせます。

7 プリンタードライバーのドロップダウンリストから、次の設定を行います。

- **用紙サイズ**

  < 厚紙の印刷 >

A4	レター	リーガル	**A5**	**A5 (横)**
A6	**B5**	**B6**	カスタム記録紙サイズ [1]	

  < ハガキの印刷 >

  ハガキ

  [1] Windows® 用プリンタードライバーの**ユーザー定義**、Windows® 用 BR-Script3 プリンタードライバーの **PostScript** カスタム ページ サイズ、および Macintosh 用プリンタードライバーの**カスタムサイズを管理**で、オリジナル記録紙サイズの設定ができます。

  利用可能な記録紙サイズは、「記録紙の種類とサイズ」（2 ページ）をご覧ください。

- **用紙種類**

  < 厚紙の印刷 >

  厚紙

  < ハガキの印刷 >

  ハガキ

- **給紙方法**

  MP トレイ

その他の設定については、第 2 章「ドライバーとソフトウェア」をご覧ください。

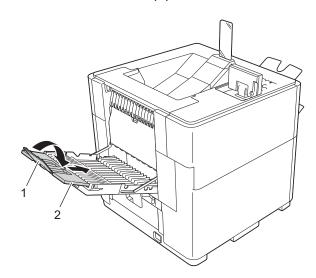
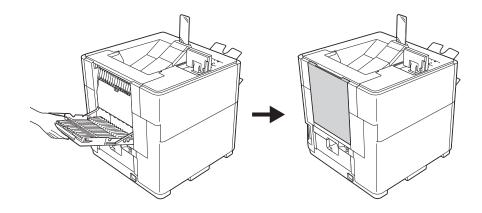
メモ

ドロップダウンリストの項目名は、オペレーティングシステムやバージョンによって異なる場合があります。

8 印刷データを送信します。

メモ

- 出力紙の排出部に、手を置かないでください。
- 出力紙の排出経路に、物を置かないでください。
- 出力紙は、本製品から完全に排紙されてから取り出してください。
- 印刷中に厚紙が反ってしまう場合は、MP トレイに 1 枚づつセットしてください。

9 フラップ (1) を閉じ、背面排紙トレイサポート (2) を元に戻します。

10 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じます。

両面印刷

付属のプリンタードライバーで、両面印刷を行うことができます。設定方法について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

両面印刷に関する注意点

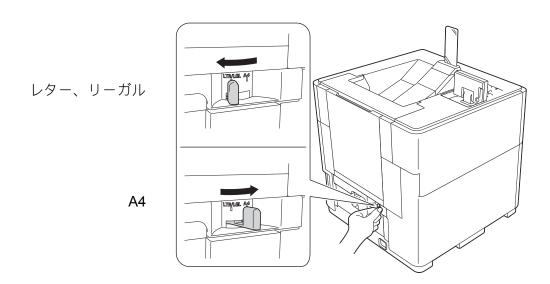
- 記録紙が薄い場合、しわが入る可能性があります。
- 記録紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから記録紙トレイに入れてください。記録紙がまっすぐにならず反り続ける場合は、交換してください。
- 正しく給紙されない場合は、記録紙が反っている可能性があります。記録紙を取り出してまっすぐにしてください。記録紙がまっすぐにならず反り続ける場合は、交換してください。

メモ

記録紙トレイが、本体にしっかりセットされているか確認してください。

自動両面印刷

Macintosh のプリンタードライバーを使用している場合は、「両面印刷」（64 ページ）をご覧ください。

Windows® のプリンタードライバーで自動両面印刷する

1. 本体の背面にある両面印刷用紙サイズレバーを、LTR/LGL または A4 にセットします。

メモ

両面印刷用紙サイズレバーが、記録紙サイズに合わせて正しくセットされていないと、画面に [DX レバー エラー] が表示され印刷が停止します。この場合は、レバーを正しい記録紙サイズの位置に移動させてください。

2 プリンタードライバーの各項目から、以下の設定の選択を行います。

- 用紙サイズ

  A4　　レター　　リーガル

- 用紙種類

  普通紙　　再生紙　　普通紙（厚め）

- 給紙方法

トレイ **1**	**MP** トレイ	トレイ **2** （利用可能な場合）	トレイ **3** （利用可能な場合）	トレイ **4** （利用可能な場合）
トレイ **ID 1**	トレイ **ID 2**	トレイ **ID 3**	トレイ **ID 4**	

- 両面印刷 / 小冊子印刷

  両面印刷

- 両面印刷設定の綴じ方

  それぞれ 4 つの項目があります。（「両面印刷 / 小冊子印刷」（31 ページ）をご覧ください。）

- 両面印刷設定の綴じしろ

  綴じしろの余白を指定することができます。（「両面印刷 / 小冊子印刷」（31 ページ）をご覧ください。）

メモ

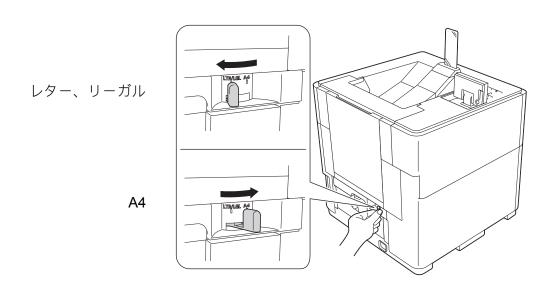
ドロップダウンリストの項目名は、オペレーティングシステムやバージョンによって異なる場合があります。

その他の設定については、第 2 章「ドライバーとソフトウェア」をご覧ください。

3 印刷データを送信します。自動的に記録紙の両面に印刷されます。

メモ

- 出力紙の排出部に、手を置かないでください。
- 出力紙の排出経路に、物を置かないでください。
- 出力紙は、本製品から完全に排紙されてから取り出してください。

Windows® の BR-Script3 プリンタードライバーで自動両面印刷する

1. 本体の背面にある両面印刷用紙サイズレバーを、LTR/LGL または A4 にセットします。

メモ

両面印刷用紙サイズレバーが、記録紙サイズに合わせて正しくセットされていないと、画面に [DX レバー エラー] が表示され印刷が停止します。この場合は、レバーを正しい記録紙サイズの位置に移動させてください。

2. プリンタードライバーの各メニューから、以下の設定の選択を行います。

- 用紙サイズ

  A4　　レター　　リーガル

- 用紙種類

  普通紙　　再生紙　　普通紙（厚め）

- 給紙方法

トレイ **1**	**MP** トレイ	トレイ **2** （利用可能な場合）	トレイ **3** （利用可能な場合）	トレイ **4** （利用可能な場合）
トレイ **ID 1**	トレイ **ID 2**	トレイ **ID 3**	トレイ **ID 4**	

- 両面印刷

  短辺を綴じる　　長辺を綴じる

- ページの順序

  順　　逆

ドロップダウンリストの項目名は、オペレーティングシステムやバージョンによって異なる場合があります。

その他の設定については、第 2 章「ドライバーとソフトウェア」をご覧ください。

3 印刷データを送信します。自動的に記録紙の両面に印刷されます。

メモ

- 出力紙の排出部に、手を置かないでください。
- 出力紙の排出経路に、物を置かないでください。
- 出力紙は、本製品から完全に排紙されてから取り出してください。

2 ドライバーとソフトウェア

プリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトウェアから印刷を行うときに、プリンターの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。通常、この形式はページ記述言語（PDL）を使用しています。

Windows® または Macintosh のプリンタードライバーは、付属の CD- ROM からインストールすることができます。かんたん設置ガイドの手順に従ってインストールしてください。また、最新のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。

http://solutions.brother.co.jp/

Windows® の場合

- Windows® プリンタードライバー（推奨プリンタードライバー）
- BR-Script3 プリンタードライバー（PostScript® 3™ 言語エミュレーション）[1]

1 CD-ROM からカスタムインストールを使用して、ドライバーをインストールします。

Macintosh の場合

- Macintosh プリンタードライバー（推奨プリンタードライバー）
- BR-Script3 プリンタードライバー（PostScript® 3™ 言語エミュレーション）[1]

1 ドライバーのインストール手順は、（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

Linux® の場合 [1 2]

- LPR プリンタードライバー
- CUPS プリンタードライバー

1 詳細および Linux 用プリンタードライバーのダウンロードは、（http://solutions.brother.co.jp/）で本製品のページをご覧になるか、付属の CD-ROM にあるリンク先からご確認ください。

2 Linux ディストリビューションによっては、ドライバーが利用できないことや、製品の初期リリース後に公開されることがあります。

ドキュメントの印刷

本製品はパソコンからデータを受信すると、記録紙トレイから給紙して印刷を開始します。記録紙トレイは、様々な種類の記録紙を供給することができます。(「記録紙トレイの容量」(3 ページ)をご覧ください。)

1. アプリケーションから、印刷指示の選択を行います。
   他のプリンタードライバーをパソコンにインストールしている場合は、お使いのソフトウェアアプリケーションの印刷または印刷設定メニューからプリンタードライバーに **Brother HL-S7000DN series** を選択し、**OK** または**印刷**をクリックして印刷を開始してください。

2. パソコンが本製品にデータを送信します。**Data** LED が点滅し、画面に [印刷中] が表示されます。排紙ストッパーが A4/ レターの位置にある場合、排紙ストッパーも点滅します。

3. 印刷がすべて終了すると、**Data** LED と排紙ストッパーの点滅が終わります。

メモ

- アプリケーションソフトウェアで、記録紙のサイズや向きを選択することができます。
- アプリケーションソフトウェアがカスタム記録紙サイズをサポートしていない場合は、一回り大きいサイズの記録紙を選択してください。その後、左右の余白を変更して印刷領域を調整してください。

プリンタードライバーの設定

パソコンから印刷するときは、次の印刷設定を変更することができます。

- 用紙サイズ
- 印刷の向き
- 部数
- 用紙種類
- 乾きにくい紙 [1]
- レイアウト
- 両面印刷 / 小冊子印刷 [3]
- 給紙方法
- 排紙トレイ
- 拡大縮小
- 上下反転 [2]
- 透かし印刷を使う [2] [3]
- 現在の日付・時間・ID を印刷する [2] [3]
- インク節約モード
- 設定保護管理機能 [2] [3]
- ユーザー認証 [2] [3]
- スリープまでの時間
- マクロ設定 [2] [3]
- 濃度調整
- TrueType 設定 [3]
- メモリプリント
- おまかせ印刷 [2] [3]

[1] Macintosh の BR-Script3 プリンタードライバーでは行えません。

[2] Windows® の BR-Script3 プリンタードライバーでは行えません。

[3] Macintosh のプリンタードライバーおよび Macintosh の BR-Script3 プリンタードライバーでは行えません。

Windows®

プリンタードライバーの設定方法

1 (Windows® XP および Windows Server® の場合)
スタートをクリックし、プリンタと **FAX** をクリックします。
(Windows Vista® の場合)
ボタンをクリックし、コントロール パネル、ハードウェアとサウンド、プリンタをクリックします。
(Windows® 7 の場合)
ボタンをクリックし、デバイスとプリンターをクリックします。

2 **Brother HL-S7000DN series** アイコンを右クリックし、プロパティ(場合によってはプリンターのプロパティおよび **Brother HL-S7000DN series**)を選びます。プリンタープロパティのダイアログボックスが表示されます。

3 全般タブを選択し、印刷設定(基本設定)をクリックします。トレイの設定を行う場合は、オプションタブを選択します。

Windows® のプリンタードライバー機能

詳しくは、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

メモ

- この項目は、Windows® 7 の画面を載せています。お使いのオペレーティングシステムによって画面が異なります。
- プリンタードライバーの設定を行う場合は、「プリンタードライバーの設定方法」(27 ページ)をご覧ください。

[基本設定] タブ

基本設定タブの左側にあるイラストをクリックし、ページレイアウトの設定を変更することができます。

1. 用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類 (1) を選択します。
2. レイアウト、両面印刷 / 小冊子印刷 (2) を選択します。
3. 給紙方法、排紙トレイ (3) を選択します。
4. ウィンドウ (4) で現在の設定を確認します。
5. **OK** をクリックし、選択した設定を確定します。
   初期設定に戻すには、**標準に戻す**をクリックし、**OK** をクリックします。

用紙サイズ

ドロップダウンリストから、使用している記録紙のサイズを選択してください。

印刷の向き

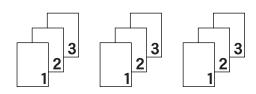
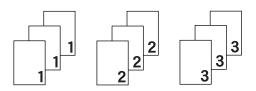
ドキュメントを印刷する向き（縦または横）が選択できます。

部数

印刷する部数が設定できます。

■ 部単位

[部単位] チェックボックスにチェックをすると、ドキュメント一式が印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。[部単位] チェックボックスをチェックしていないときは、ペー ジ毎に選択された枚数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

[部単位] をチェックした場合

[部単位] をチェックしていない場合

用紙種類

次の記録紙の種類を使用することができます。印刷品質を保つため、使用する記録紙の種類に応じて選択してください。

- 普通紙
- 普通紙（厚め）
- 厚紙
- 再生紙
- ハガキ

普通紙（60 ～ 105 g/m²）を使用する場合は、**普通紙**を選択してください。重い記録紙や荒い記録紙を使用する場合は、**厚紙**を選択してください。

乾きにくい紙

乾燥が遅い記録紙を使用する場合は、にじみを防止するためこの項目を選択します。

レイアウト

レイアウトを選択すると、ページサイズを縮小して複数のページを 1 枚の記録紙に印刷したり、ページサイズを拡大して複数の記録紙に 1 ページを印刷することができます。

- ページの順序

  複数のページを 1 枚の記録紙に印刷する場合、ページの順序をドロップダウンリストから選択することができます。

- 仕切り線

  複数のページを 1 枚の記録紙に印刷する場合、ページの境界に実線や破線、または境界線なしの選択をすることができます。

- 切り取り線を印刷

  1 ページを複数の記録紙に印刷する場合、**切り取り線を印刷**の項目を選択することができます。印刷可能領域の周りに、薄い切り取り線を印刷することができます。

両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子印刷を行う場合に、この機能を使用します。

- なし

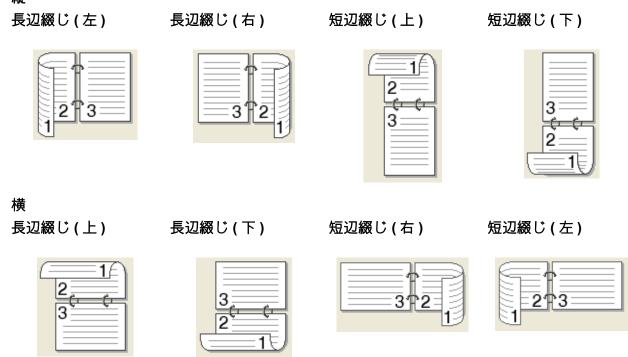
  両面印刷を行いません。

- 両面印刷

  両面印刷を行う場合、この項目を選択します。

  両面印刷を選択すると、**両面印刷設定**ボタンを選択できるようになります。**両面印刷設定**ダイアログボックスで、次の設定を行うことができます。

  • 綴じ方

  縦や横などの各印刷の向きで、4 種類の綴じ方があります。

  • 綴じしろ

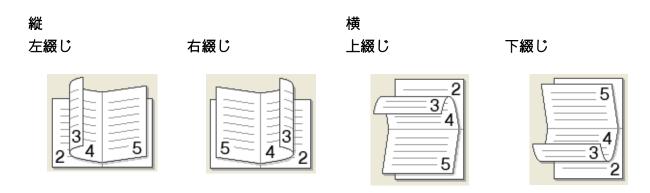
  綴じしろを選択すると、綴じしろの量をミリメートルで設定できます。

■ 小冊子印刷

両面印刷を使用して小冊子形式のドキュメントを印刷する場合、この項目を使用します。ドキュメントの順序を調整することなく、正しいページ番号順で印刷され、記録紙の真ん中を折ると小冊子になります。

小冊子印刷を選択すると、**両面印刷設定**ボタンを選択することができます。**両面印刷設定**ダイアログボックスで、次の設定を行うことができます。

- **綴じ方**

  縦や横などの各印刷の向きで、2 種類の綴じ方があります。

- **小冊子印刷方法**

  複数ページに分けて印刷が選択されている場合。

  小冊子にする際、ページ数が多くて一度に折り畳むことが難しいドキュメントの場合は、この項目を選択します。
  ドキュメントを指定した枚数ごとに、最大 **15** セットまで分割して印刷することができます。分割して印刷されたドキュメントは、ページ番号順を変更することなく、記録紙の真ん中を折ると小冊子にすることができます。

- **綴じしろ**

  綴じしろを選択すると、綴じしろの量をミリメートルで設定できます。

給紙方法

自動選択、**トレイ 1**、**トレイ 2** [1]、**トレイ 3** [1]、**トレイ 4** [1]、**MP トレイ**、**手差し**、**トレイ ID 1**、**トレイ ID 2**、**トレイ ID 3**、**トレイ ID 4** を選択し、最初のページと 2 ページ目以降のページを印刷するときに、別々のトレイを指定することができます。

1　増設記録紙トレイを設置している場合に使用できます。

排紙トレイ

次の排紙トレイを選択することができます。

■ 自動選択

■ 標準トレイ

■ オプション トレイ [1]

1　オプション排紙トレイを設置している場合に使用できます。

[拡張機能] タブ

次のいずれかを選択して、タブの設定を変更します。

■ 拡大縮小 (1)

■ 上下反転 (2)

■ 透かし印刷を使う (3)

■ 現在の日付・時間・**ID** を印刷する (4)

■ インク節約モード (5)

■ 設定保護管理機能 (6)

■ ユーザー認証 (7)

■ その他特殊機能 (8)

拡大縮小

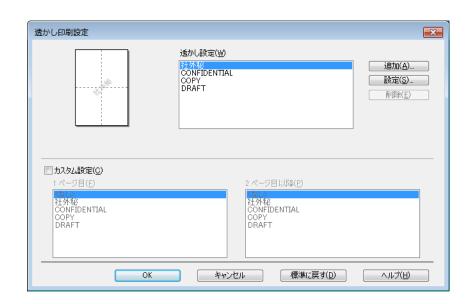
拡大および縮小して印刷することができます。

上下反転

上下を反転して印刷する場合は、**上下反転**にチェックします。

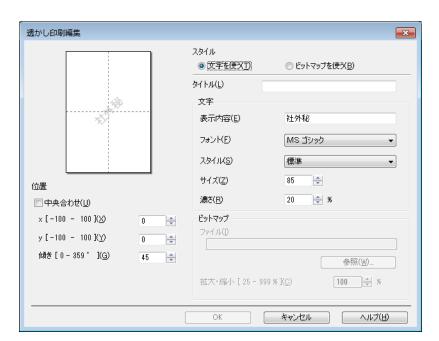
透かし印刷を使う

文書やロゴを透かして印刷することができます。プリセット透かし文字、または作成したビットマップファイルのいずれかを選択することができます。**透かし印刷を使う**をチェックし、**設定**ボタンをクリックします。

透かし印刷設定

■ **透かし印刷カスタム設定**

透かし印刷を、最初のページまたはその他のページで印刷するか選択することができます。

■ **透かし設定を追加する**

追加ボタンをクリックし、**スタイル**で**文字を使う**または**ビットマップを使う**を選択して透かし印刷設定を追加します。

- **タイトル**

  ボックスにタイトルを入力します。

- **文字**

  文字ボックスに透かす文字を入力し、**フォント**、**スタイル**、**サイズ**、**濃さ**を選択します。

- **ビットマップ**

  参照をクリックするか、**ファイル**ボックスにビットマップ画像が保存されている場所のパスを入力します。画像サイズの拡大や縮小の設定もできます。

- **位置**

  透かしの位置を調整したい場合に設定します。

現在の日付・時間・ID を印刷する

この機能が有効になっている場合、パソコンの時計やログインユーザー名から日付や時刻の印刷や、入力した文字の印刷ができます。**設定**をクリックすると、カスタマイズを行うことができます。

- **ID** 印刷

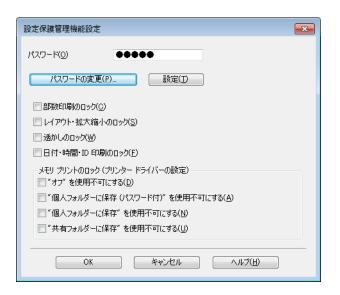
  ログイン ユーザー名を選択した場合、パソコンのログインユーザー名が印刷されます。**カスタム**を選択し、**カスタム**編集ボックスに文字を入力すると、入力した文字が印刷されます。

インク節約モード

この機能でインクの使用量を節約できます。**インク節約モード**を選択すると、文字や画像が薄く印刷されます。

基本設定タブで**乾きにくい紙**をチェックした場合は、インク節約モードを設定することができません。

設定保護管理機能

設定保護管理機能は、拡大縮小や透かし印刷機能などの設定を制限することができます。

- パスワード

  このボックスにパスワードを入力してください。

 メモ

パスワードを変更する場合は、**パスワードの変更 ...** をクリックしてください。

- 部数印刷のロック

  複数部の印刷を防止するために、部数印刷の選択をロックします。

- レイアウト・拡大縮小のロック

  レイアウトと拡大縮小設定をロックします。

■ 透かしのロック

透かし印刷の設定変更をロックします。

■ 日付・時間・ID 印刷のロック

現在の日付・時間・ID の設定変更をロックします。

■ メモリプリントのロック（プリンター ドライバーの設定）

メモリプリントへのアクセスを制限します。メモリプリントについて詳しくは、「[メモリ プリント] タブ」（39 ページ）をご覧ください。

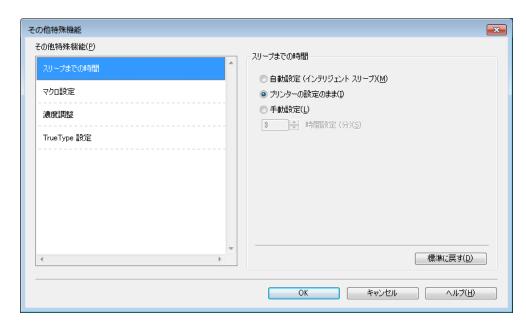
ユーザー認証

セキュリティ機能ロック 2.0 で PC 印刷が制限されている場合、**ユーザー認証設定**ダイアログで、ID とパスワードを設定する必要があります。**ユーザー認証の設定**をクリックし、ID とパスワードを入力してください。もしパソコンのログイン名がセキュリティ機能ロック 2.0 に登録されている場合、ID とパスワードを入力しなくても**ログイン ユーザー名を使う**ボックスをチェックすることができます。

セキュリティ機能ロック 2.0 の詳細について ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編

メモ

- ネットワーク経由で使用するときは、**認証内容の確認**をクリックすると、ID や機能制限、残りの印刷枚数などを確認することができます。**認証結果**ダイアログが表示されます。
- ネットワーク経由で使用するときは、**印刷時に認証内容を表示する**をチェックすると、印刷するたびに**認証結果**ダイアログを表示させることができます。
- 印刷時に毎回 ID やパスワードを入力したい場合は、**印刷時に ID/ パスワードを入力する**をチェックしてください。

その他特殊機能

次の印刷機能の設定を行うことができます。

- スリープまでの時間
- マクロ設定
- 濃度調整
- **TrueType** 設定

スリープまでの時間

一定時間プリンターがデータを受信しなかったときに、スリープモードに切り替わります。スリープモードは、電源を切っているときと同じような状態になります。[プリンターの設定のまま] を選択すると、スリープタイムは本体で設定した時間になりますが、ドライバーで変更することができます。[自動設定（インテリジェント スリープ）] は、本製品の使用頻度に応じた最適なスリープタイムを自動的に設定します。

スリープモード中は、画面に［スリープ］と表示されますが、データを受信することができます。印刷ジョブを受信すると、自動的に印刷開始状態に復帰します。

マクロ設定

マクロとして、プリンターのメモリに文書を登録することができます。また、登録したマクロを実行することができます（任意のドキュメントに登録したマクロを、オーバーレイとして印刷することができます）。会社のロゴ、住所や電話番号、請求書などの頻繁に使用される定型文を登録すると、印刷速度が向上し時間を節約することができます。

濃度調整

印字濃度を増減できます。

基本設定タブで**乾きにくい紙**をチェックした場合は、濃度調整を設定することができません。

両面印刷や小冊子印刷を選び、印字濃度を増やした場合は、印刷速度が低下します。

TrueType 設定

TrueType フォントは、次のいずれかの方法でプリンターに送信されます。

- アウトライン フォントとしてダウンロード
- ソフト フォントとしてダウンロード

[メモリ プリント] タブ

メモリプリントは、本製品内に印刷ジョブを保存しておき、後で印刷することができます。印刷データを送信してもすぐには印刷されません。印刷するためには、操作パネルを使用する必要があります。（「メモリデータの印刷」（89 ページ）をご覧ください。）

メモ

オプションカードリーダーを接続している場合は、メモリプリントデータの認証としてカードを使用できます。カードの所有者のみメモリプリントデータにアクセスでき、認証されていない他者からメモリプリントデータへのアクセスを防ぎます。
カードリーダーとカード認証について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご使用の製品ページの「カードリーダーご利用ガイド」をご覧ください。

印刷ジョブの送信と保存方法

1. **メモリへの保存方法** (1) で、データを個人の印刷データとして保存するか、共有データとして保存するかを選びます。
   - **オフ**

     印刷ジョブは保存されません。
   - **個人フォルダーに保存（パスワード付）/ 個人フォルダーに保存**

     印刷ジョブは、個人フォルダーに保存されます。
   - **共有フォルダーに保存**

     印刷ジョブは共有フォルダーに保存され、任意のユーザーがアクセスすることができます。
2. **個人フォルダーに保存（パスワード付）**を選択した場合、**パスワード**ボックスに 4 桁のパスワードを入力します。印刷ジョブは、パスワードで保護されて送信されます。印刷する場合は、操作パネルでパスワードを入力する必要があります。
3. **試し刷りをする** (2) をチェックすると、印刷ジョブの保存と出力を同時に行うことができます。
4. **ユーザー名** (3) で、印刷ジョブにユーザー名を設定することができます。
   - **ログイン ユーザー名を使う**

     パソコンのログイン名が、ユーザー名として使用されます。
   - **任意のユーザー名を使う**

     任意のユーザー名を入力します。
5. **印刷ジョブ名** (4) で印刷ジョブ名を選択することができます。
   - **既定の印刷ジョブ名を使う**

     アプリケーションによって指定されたジョブ名を使用します。
   - **任意の印刷ジョブ名を使う**

     任意のジョブ名を入力してください。
6. **OK** をクリックし、設定内容を確定します。

メモリプリントのデータを削除する場合

メモリプリントのデータを削除する場合は、操作パネルを使用します。(「メモリデータの削除方法」(90 ページ) をご覧ください。)

[おまかせ印刷] タブ

おまかせ印刷は、頻繁に使用する印刷設定にすばやくアクセスするための、編集可能なプリセット機能です。

- おまかせ印刷の項目 (1)
- **おまかせ印刷設定を削除** (2)
- **おまかせ印刷タブを常に最初に表示する** (3)
- **おまかせ印刷設定を登録** (4)
- おまかせ印刷設定の確認画面 (5)

1. 目的に合った項目を選びます。
2. **おまかせ印刷**タブを常に最初に表示する場合は、**おまかせ印刷タブを常に最初に表示する**をチェックします。
3. **OK** をクリックし、設定内容を確定します。

おまかせ印刷設定を登録

おまかせ印刷設定を登録をクリックし、**おまかせ印刷設定を登録**ダイアログを表示します。よく使用する印刷設定を、20 項目まで登録することができます。

1. **名称**で、登録したい名称を入力します。
2. アイコンリストから使用したいアイコンを選択し、**OK** をクリックします。
3. プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に、設定が表示されます。

おまかせ印刷設定を削除

おまかせ印刷設定を削除をクリックして、**おまかせ印刷設定を削除**ダイアログを表示します。登録したおまかせ印刷設定を削除することができます。

1. 項目内から削除したいおまかせ印刷設定を選びます。
2. **削除**をクリックします。
3. **はい**をクリックして確認します。
   選択した項目が削除されます。
4. **閉じる**をクリックしてダイアログを閉じます。

[メンテナンス] タブ

適切な印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

- テスト プリント

  テストページを印刷して、印刷品質を確認することができます。

- ヘッド クリーニング

  手動でクリーニングを開始することができます。文字や画像に縦線が表示されたり、文字部分が空白で印刷された場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

- 強力ヘッド クリーニング

  ヘッド クリーニングより強力に、手動でクリーニングを開始することができます。印刷が薄く表示されたり汚れがあるなど、ヘッド クリーニングでは十分にプリントヘッドがクリーニングできていない場合は、この項目を選択します。

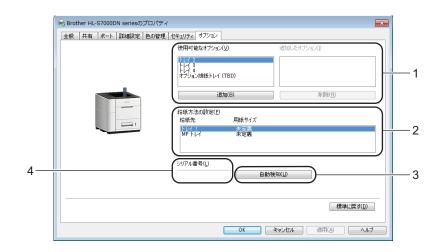
メモ

強力ヘッドクリーニングはヘッドクリーニングよりインクを消費します。

[オプション] タブ

メモ

オプションタブの表示方法は、「プリンタードライバーの設定方法」(27 ページ)をご覧ください。

オプションタブで各記録紙トレイの記録紙サイズを定義し、シリアル番号を自動検出することができます。

■ 使用可能なオプション / 追加したオプション (1)

設置している増設記録紙トレイを、手動で追加および削除ができます。トレイの設定は、設置している増設記録紙トレイと同じになります。

■ 給紙方法の設定 (2)

自動検知 (3) をクリックすると、操作パネルのメニューで設定した各記録紙トレイの記録紙サイズを、検知することができます。

■ 自動検知 (3)

自動検知機能は、現在設置しているオプション品を自動で検出し、プリンタードライバーで使用可能な設定を表示します。**自動検知**をクリックすると、**使用可能なオプション** (1) に、設置しているオプション品が表示されます。**追加**または**削除**をクリックし、手動でオプション品の追加や削除を行うことができます。

メモ

自動検知 (3) 機能は、次の場合は使用できません。

- 電源がオフになっている。
- エラー状態になっている。
- 共有ネットワーク環境で、USB ケーブルを使用してプリントサーバーに接続している。
- ケーブルが正しく接続されていない。

■ シリアル番号 (4)

自動検知 (3) をクリックすると、プリンタードライバーは製品を探索し、シリアル番号を表示します。情報の受信に失敗した場合、シリアル番号の替わりに “**---------------**“ が表示されます。

[サポート] タブ

印刷の基本設定ダイアログボックスで、**サポート**をクリックします。

■ ブラザーソリューションセンター (1)

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）は、よくあるご質問（Q&A)、ユーザーズガイド、ドライバーのアップデート、便利な機能紹介など、ブラザー製品に関する情報を提供する Web サイトです。

■ ブラザー純正消耗品のご案内 (2)

このボタンをクリックすると、ブラザーの純正消耗品の Web サイトへアクセスすることができます。

■ 設定の確認 (3)

現在のドライバー設定を確認することができます。

■ バージョン情報 (4)

プリンタードライバーのリストと、バージョン情報の一覧が表示されます。

BR-Script3 プリンタードライバー（PostScript® 3™ 言語 エミュレーション）の特長

メモ

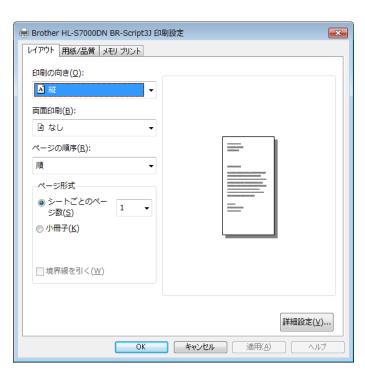
この項目は、Windows® 7 の画面を載せています。お使いのオペレーティングシステムによって画面が異なります。

印刷設定

メモ

Brother HL-S7000DN BR-Script3J のプロパティダイアログボックスの**全般**タブで**印刷設定**（**基本設定**）をクリックして、**Brother HL-S7000DN BR-Script3J 印刷設定**ダイアログボックスを表示できます。

■ レイアウトタブ

印刷の向き、**両面印刷**、**ページの順序**、**ページ形式**の設定を選択すると、レイアウトの設定を変更することができます。

- 印刷の向き

  印刷の向きでは、文書を印刷する向きを選択します。

  (**縦**、**横**、または**横置きに回転**)

- 両面印刷

  両面印刷を行う場合は、**短辺を綴じる**または**長辺を綴じる**を選択してください。

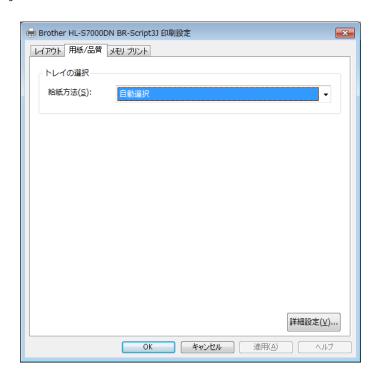
- ページの順序

  文書を印刷するページの順序を指定します。**順**は、1 ページ目が一番上に積み重ねられるように文書を印刷します。**逆**は、1 ページ目が一番下に積み重ねらるように文書を印刷します。

- ページ形式

  シートごとのページ数を選択すると、複数のページを 1 枚の記録紙に印刷して、印刷枚数を減らすことができます。また、**小冊子**を選択すると、自動的に小冊子形式の文書を印刷することができます。

■ **用紙 / 品質**タブ

給紙方法を選択します。

- 給紙方法

  自動選択、プリンターによる自動選択、トレイ **1**、トレイ **2** [1], トレイ **3** [1], トレイ **4** [1], **MP** トレイ、トレイ **ID 1**、トレイ **ID 2**、トレイ **ID 3**、トレイ **ID 4**、手差しを選択することができます。

  自動選択

  この設定は、プリンタードライバーの設定にある用紙サイズの中から、ドキュメントに合う記録紙を自動で給紙します。

  プリンターによる自動選択

  この設定は、本製品の設定にある用紙サイズの中から、ドキュメントに合う記録紙を自動で給紙します。

  トレイ **1**

  この設定は、トレイ 1 から給紙を行います。

  トレイ **2**/ トレイ **3**/ トレイ **4**

  この設定はトレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 から給紙を行います。[1]

  MP トレイ

  この設定は、MP トレイから給紙を行います。本製品およびプリンタードライバーの記録紙サイズは、規定の記録紙サイズと同じ必要があります。

  トレイ **ID 1**/ トレイ **ID 2**/ トレイ **ID 3**/ トレイ **ID 4**

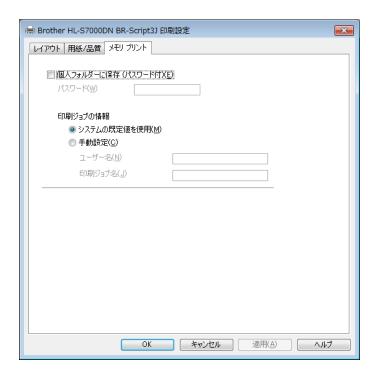
  この設定は、トレイ ID の設定に応じたトレイから給紙を行います。(「トレイ ID の設定（増設記録紙トレイを設置している場合)」（10 ページ）をご覧ください。)

[1] 増設記録紙トレイを設置している場合に使用できます。

■ メモリ プリントタブ

メモリプリントを使用すると、本製品内に印刷ジョブを保存しておき、後で印刷することができます。印刷データを送信してもすぐには印刷されません。印刷するためには、操作パネルを使用する必要があります。（「メモリデータの印刷」（89 ページ）をご覧ください。）

メモ

オプションカードリーダーを接続している場合は、メモリプリントデータの認証としてカードを使用できます。カードの所有者のみメモリプリントデータにアクセスでき、認証されていない他者からメモリプリントデータへのアクセスを防ぎます。
カードリーダーとカード認証について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご使用の製品ページの「カードリーダーご利用ガイド」をご覧ください。

印刷ジョブの送信と保存方法

1. **個人フォルダーに保存（パスワード付）**をチェックし、**パスワード**ボックスに 4 桁のパスワードを入力します。
印刷ジョブをパスワードで保護し送信します。印刷ジョブを印刷する場合は、操作パネルでパスワードを入力する必要があります。

2. **印刷ジョブの情報**で、印刷ジョブに指定するユーザー名とジョブ名を設定します。

■ **システムの規定値を使用**

パソコンのログイン名がユーザー名として使用され、ジョブ名はアプリケーションによって指定されます。

■ **手動設定**

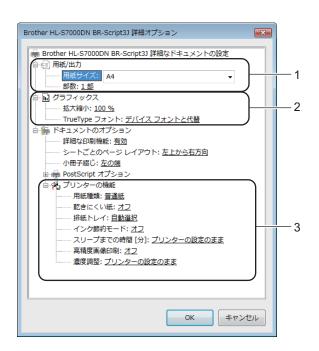
使用するユーザー名とジョブ名を入力してください。

③ **OK** をクリックし、設定内容を確定します。

メモリプリントのデータを削除する場合

メモリプリントのデータを削除する場合は、操作パネルを使用します。(「メモリデータの削除方法」(90 ページ) をご覧ください。)

詳細設定

レイアウトタブまたは**用紙 / 品質**タブの**詳細設定**ボタンをクリックし、**詳細設定**を表示します。

① 用紙サイズと部数 (1) を選択します。

■ 用紙サイズ

ドロップダウンリストから、使用している記録紙のサイズを選択します。

■ 部数

印刷する部数を設定します。

② 拡大縮小および **TrueType** フォント (2) を設定します。

■ 拡大縮小

文書の拡大率または縮小率を指定します。

■ **TrueType** フォント

TrueType フォントを指定します。**デバイス フォントと代替**(初期値) を選択すると、TrueType フォントを含む文章を印刷するために、同等のプリンターフォントを使用します。これにより高速印刷を可能にします。ただし、プリンターフォントでサポートされていない特殊文字が失われる可能性があります。プリンターフォントの代わりに TrueType フォントをダウンロードして使用する場合は、**ソフト フォントとしてダウンロード**を選択してください。

3 **プリンターの機能** (3) で、設定を変更することができます。

- **用紙種類**

  次の記録紙の種類を使用することができます。印刷品質を保つため、使用する記録紙の種類に応じて選択してください。

  - **普通紙**
  - **普通紙（厚め）**
  - **厚紙**
  - **再生紙**
  - **ハガキ**

- **乾きにくい紙**

  乾燥が遅い記録紙を使用する場合は、にじみを防止するためこの項目を選択します。

  インク節約モードを**オン**、または**濃度調整**を**プリンターの設定のまま**以外に設定した場合は、この設定をオンにすることができません。

- **排紙トレイ**

  次の排紙トレイを選択することができます。

  - **自動選択**
  - **標準トレイ**
  - **オプショントレイ** [1]

  [1] オプション排紙トレイを設置している場合に使用できます。

- **インク節約モード**

  この機能でインクの使用量を節約できます。**インク節約モード**を**オン**に設定すると、印刷された箇所が薄く表示されます。初期設定は**オフ**です。

  乾きにくい紙を**オン**に設定した場合は、この設定をオンにすることができません。

- **スリープまでの時間 [分]**

  一定時間プリンターがデータを受信しなかったときに、スリープモードに切り替わります。スリープモードは、電源を切っているときと同じような状態になります。[プリンターの設定のまま] を選択すると、スリープタイムは本体で設定した時間になりますが、ドライバーで変更することができます。

  スリープモード中は、画面に［スリープ］と表示されますが、データを受信することができます。印刷ジョブを受信すると、自動的に印刷開始状態に復帰します。

- **高精度画像印刷**

  高品質な画像の印刷ができます。**高精度画像印刷**を**オン**に設定した場合、印刷速度が遅くなります。

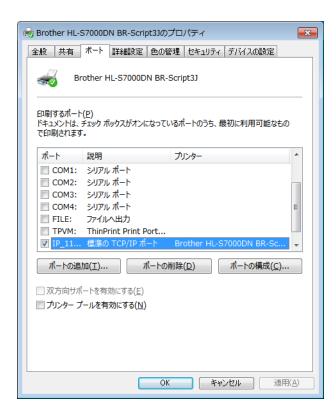
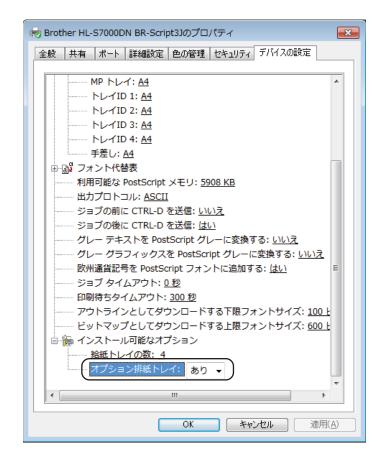
- **濃度調整**

  印字濃度を増減できます。

  乾きにくい紙を**オン**に設定した場合は、**濃度調整**を変更することができません。

  両面印刷や小冊子印刷を選び、印字濃度を増やした場合は、印刷速度が低下します。

[ポート] タブ

本製品が接続されているポートや、使用しているネットワークのパスを変更したい場合は、ポートを選択または追加します。

[デバイスの設定] タブ

■ オプション排紙トレイ

オプション排紙トレイを設置している場合は、この項目を**あり**に設定します。

プリンタードライバーのアンインストール

次の手順で、インストールしたプリンタードライバーをアンインストールすることができます。

メモ

- Windows® の**プリンターの追加**機能からプリンタードライバーをインストールした場合、アンインストールはできません。
- アンインストール中に使用していたファイルを削除するために、アンインストール後にパソコンを再起動してください。

1. スタートボタン（ ）をクリックし、**すべてのプログラム**（**プログラム**）、**Brother** を選択して、本製品をクリックします。
2. **アンインストール**をクリックします。
3. 画面の指示に従ってください。

ステータスモニター

ステータスモニターユーティリティーは、記録紙不足や紙詰まりなどのエラーメッセージなどをリアルタイムに通知することができ、複数デバイスの状態を監視する設定が可能なソフトウェアツールです。

タスクトレイにあるアイコンをダブルクリックするか、パソコンの**スタート**（ ）/ **すべてのプログラム**（**プログラム**）/**Brother**/**HL-S7000DN** にある**ステータスモニター**を選択することにより、いつでもデバイスの状態を確認することができます。

(Windows® 7 の場合)

インストールの際に、**起動時にステータスモニターを有効にする**を設定している場合は、タスクバーの ボタンまたは**ステータスモニター**アイコンが表示されます。

タスクバーに**ステータスモニター**アイコンを表示させるには、 ボタンをクリックします。**ステータスモニター**アイコンが、ウィンドウに表示されます。その後、タスクバーに アイコンをドラッグします。

ウェブ Q & A 接続設定やブラザー純正消耗品の Web サイトへのリンクもあります。ブラザー純正消耗品について詳しくは、**ブラザー純正消耗品サイトのご案内**ボタンをクリックします。

メモ

- ステータスモニターソフトウェアの使用方法について詳しくは、**ステータスモニター**アイコンを右クリックし、**ヘルプ**を選択してください。
- ステータスモニター機能がアクティブなときは、ソフトウェアの自動更新機能が有効になります。

製品状態の確認

ステータスモニターのアイコンは、製品の状態によって色が変化します。

- 緑色のアイコンは、正常な動作状態を示します。

- 黄色のアイコンは、警告状態を示します。

- 赤色のアイコンは、印刷エラーが発生したことを示します。

パソコンのタスクトレイやデスクトップに、ステータスモニターを表示することができます。

Macintosh

プリンタードライバーの機能（Macintosh）

本製品は、Mac OS Xv10.5.8-10.6.x-10.7.x. をサポートしています。

この項目は、Mac OSX v10.7 の画面を載せています。Macintosh の画面は、お使いのオペレーティングシステムのバージョンによって異なります。

ページ設定項目の選択

用紙サイズ、方向、拡大縮小を設定することができます。

1 テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**をクリックし、**ページ設定**を選択します。**Brother HL-S7000DN series** が、**対象プリンタ**ポップアップメニューで選択されていることを確認します。**用紙サイズ**、**方向**、**拡大縮小**を設定し、**OK** をクリックすると設定を変更することができます。

2 テキストエディットなどのアプリケーションから**ファイル**をクリックし、**プリント**をクリックすると印刷を開始します。

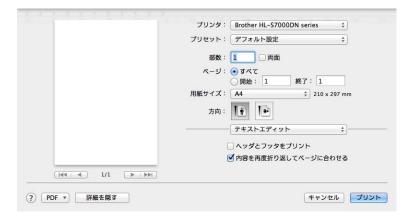
■ (Mac OS X v10.5.8 と 10.6.x の場合)
さらに詳しくページ設定の項目を変更する場合は、プリンターのポップアップメニューの横にある三角形をクリックします。

メモ

プリセットドロップダウンリストから**別名で保存**を選択して、プリセットとして現在の設定を保存することができます。

■ Mac OS X v10.7x の場合

さらに詳しくページ設定の項目を変更する場合は、**詳細を表示**ボタンをクリックします。

メモ

プリセットドロップダウンリストから**現在の設定をプリセットとして保存**を選択して、プリセットとして現在の設定を保存することができます。

印刷オプションの選択

特殊な印刷機能を設定する場合は、印刷ダイアログボックスから**印刷設定**を選択してください。使用できる設定の詳細については、以下の各設定の説明を参照してください。

表紙

次の表紙設定を選択することができます。

- 表紙をプリント

  文書に表紙を追加する場合はこの機能を使用します。

- 表紙のタイプ

  表紙のテンプレートを選択します。

- 課金情報

  表紙に課金情報を追加する場合は、**課金情報**ボックスに文字を入力します。

レイアウト

■ ページ数 / 枚

ページ数 / 枚を選択すると、複数のページを 1 枚の記録紙に印刷して、印刷枚数を減らすことができます。

■ レイアウト方向

1 枚あたりのページ数を指定した場合、レイアウトの方向を指定することができます。

■ 境界線

罫線を追加したい場合はこの機能を使用します。

■ 両面

「両面印刷」（64 ページ）をご覧ください。

■ ページの方向を反転

上下を逆にする場合、**ページの方向を反転**をチェックしてください。

■ 左右反転（Mac OS X v10.6x と 10.7.x）

左右を反転して印刷する場合、**左右反転**をチェックしてください。

メモリプリント

メモリプリントを使用すると、本製品内に印刷ジョブを保存しておき、後で印刷することができます。印刷データを送信してもすぐには印刷されません。印刷するためには、操作パネルを使用する必要があります。（「メモリデータの印刷」（89 ページ）をご覧ください。）

メモ

オプションカードリーダーを接続している場合は、メモリプリントデータの認証としてカードを使用できます。カードの所有者のみメモリプリントデータにアクセスでき、認証されていない他者からメモリプリントデータへのアクセスを防ぎます。
カードリーダーとカード認証について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご使用の製品ページの「カードリーダーご利用ガイド」をご覧ください。

印刷ジョブの送信と保存方法

1. **メモリへの保存方法**で、個人データや共有データなどの印刷ジョブを保存するかどうかを選択します。
   - **オフ**

     印刷ジョブは保存されません。
   - **個人フォルダーに保存（パスワード付）/ 個人フォルダーに保存**

     印刷ジョブは、個人フォルダーに保存されます。
   - **共有フォルダーに保存**

     印刷ジョブは共有フォルダーに保存され、任意のユーザーがアクセスすることができます。

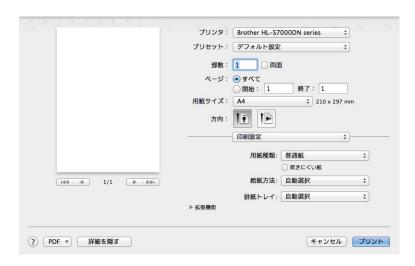
2. **個人フォルダーに保存（パスワード付）**を選択した場合、**パスワード**ボックスに 4 桁のパスワードを入力します。
   印刷ジョブをパスワードで保護し送信します。印刷ジョブを印刷する場合は、操作パネルでパスワードを入力する必要があります。

③ 印刷ジョブを保存しながら文書を印刷する場合は、**試し刷りをする**をチェックします。

メモリプリントのデータを削除する場合

メモリプリントのデータを削除する場合は、操作パネルを使用します。(「メモリデータの削除方法」(90 ページ) をご覧ください。)

印刷設定

印刷設定リストで設定を変更することができます。

■ 用紙種類

記録紙の種類を次のいずれかに変更することができます。

- 普通紙
- 普通紙（厚め）
- 厚紙
- 再生紙
- ハガキ

■ 乾きにくい紙

乾燥が遅い記録紙を使用する場合は、にじみを防止するためこの項目を選択します。

■ 給紙方法

自動選択、**トレイ 1**、**トレイ 2** [1]、**トレイ 3** [1]、**トレイ 4** [1]、**MP トレイ**、**手差し**、**トレイ ID 1**、**トレイ ID 2**、**トレイ ID 3**、**トレイ ID 4** を選択することができます。

[1] オプション増設記録紙トレイを設置している場合に使用できます。

■ 排紙トレイ

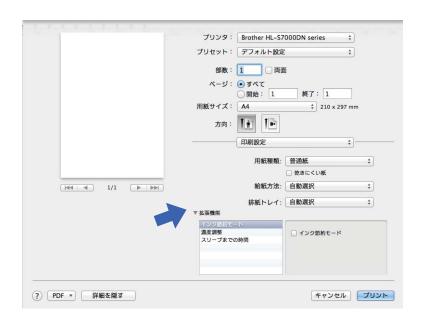
次の排紙トレイを選択することができます。

- 自動選択
- 標準トレイ

• オプショントレイ [1]

1 オプション排紙トレイを設置している場合に使用できます。

拡張機能の印刷設定

拡張機能の横にある三角形のマーク（▶）をクリックすると、高度な印刷設定が表示されます。

■ インク節約モード

この機能でインクの使用量を節約できます。**インク節約モード**をオンに設定すると、印刷された箇所が薄く表示されます。初期設定はオフです。

乾きにくい紙を設定した場合は、**インク節約モード**を変更することができません。

■ 濃度調整

印字濃度を増減できます。

乾きにくい紙を設定した場合は、**濃度調整**を変更することができません。

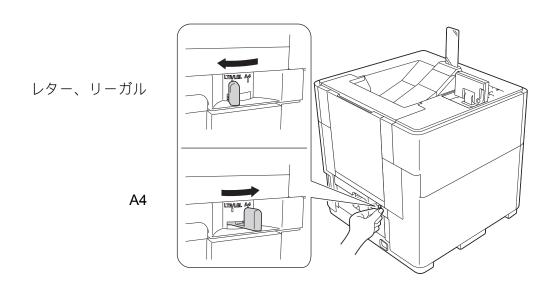
両面印刷や小冊子印刷を選び、印字濃度を増やした場合は、印刷速度が低下します。

■ スリープまでの時間

一定時間プリンターがデータを受信しなかったときに、スリープモードに切り替わります。スリープモードは、電源を切っているときと同じような状態になります。**プリンターの設定のまま**を選択すると、スリープタイムは本体で設定した時間になりますが、ドライバーで変更することができます。スリープタイムを変更する場合は、**手動設定**を選択し、ドライバーのテキストボックスに時間を入力します。

スリープモード中は、画面に［スリープ］と表示されますが、データを受信することができます。印刷ジョブを受信すると、自動的に印刷開始状態に復帰します。

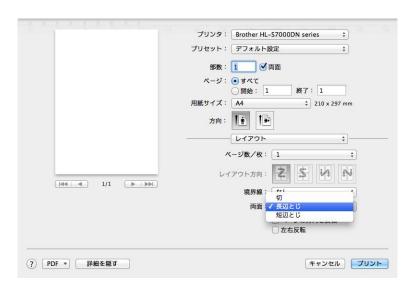
両面印刷

印刷する前に、本体の背面にある両面印刷用紙サイズレバーを、LTR/LGL または A4 にセットします。

メモ

両面印刷用紙サイズレバーが、記録紙サイズに合わせて正しくセットされていないと、画面に [DX レバー エラー] が表示され印刷が停止します。この場合は、レバーを正しい記録紙サイズの位置に移動させてください。

■ 自動両面印刷

レイアウトを選択します。

両面で、**長辺とじ**または**短辺とじ**を選択します。

BR-Script3 プリンタードライバー（PostScript® 3™ 言語 エミュレーション）の特長

この項目では BR-Script3 プリンタードライバーの特徴的な操作を紹介します。BR-Script3 プリンタードライバーの基本的な操作については、「プリンタードライバーの機能（Macintosh）」（56 ページ）のページ設定、表紙、給紙方法、レイアウトをご覧ください。

メモ

PS ドライバー（BR-Script3 プリンタードライバー）を設定する場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）で、ご使用のモデルのよくあるご質問（Q&A）にある手順をご覧ください。

印刷オプションの選択

特殊な印刷機能を設定する場合は、印刷ダイアログボックスから**プリンタの機能**を選択してください。

プリンタの機能

機能セット：**General 1**

- 用紙種類

  記録紙の種類を次のいずれかに変更することができます。

  - 普通紙
  - 普通紙（厚め）
  - 厚紙
  - 再生紙
  - ハガキ

- 乾きにくい紙

  乾燥が遅い記録紙を使用する場合は、にじみを防止するためこの項目を選択します。

  インク節約モードをオン、または**濃度調整**を**プリンターの設定のまま**以外に設定した場合は、この設定をオンにすることができません。

- 排紙トレイ

  次の排紙トレイを選択することができます。

  - 自動選択
  - 標準トレイ
  - オプショントレイ [1]

[1] オプション排紙トレイを設置している場合に使用できます。

- インク節約モード

  この機能を使用してインクを節約することができます。**インク節約モード**をチェックすると、印刷された箇所が薄く表示されます。初期設定はオフです。

  乾きにくい紙を設定した場合は、**インク節約モード**を変更することができません。

- スリープまでの時間 [分]

  一定時間プリンターがデータを受信しなかったときに、スリープモードに切り替わります。スリープモードは、電源を切っているときと同じような状態になります。**プリンターの設定のまま**を選択すると、スリープタイムは本体で設定した時間になりますが、ドライバーで変更することができます。スリープタイムを変更する場合は、**2**、**10**、または **30** を選択してください。

  スリープモード中は、画面に［スリープ］と表示されますが、データを受信することができます。印刷ジョブを受信すると、自動的に印刷開始状態に復帰します。

- ハーフトーンスクリーンのロック

  他のアプリケーションでハーフトーンの設定を適用しないようにします。初期設定はオンです。

- 高精度画像印刷

  高品質な画像の印刷ができます。**高精度画像印刷**をオンに設定した場合、印刷速度が遅くなります。

機能セット：**General 2**

2

■ **濃度調整**

印字濃度を増減できます。

乾きにくい紙を設定した場合は、**濃度調整**を変更することができません。

両面印刷や小冊子印刷を選び、印字濃度を増やした場合は、印刷速度が低下します。

セキュリティ印刷

セキュリティ文書は、パスワードで保護されて送信された文書です。パスワードを知っている人だけが、送信された文書を印刷することができます。ドキュメントは本製品で保護されているため、印刷するには操作パネルでパスワードを入力する必要があります。

メモ

オプションカードリーダーを接続している場合は、セキュリティ印刷データの認証としてカードを使用できます。カードの所有者のみセキュリティ印刷データにアクセスでき、認証されていない他者からセキュリティ印刷データへのアクセスを防ぎます。
カードリーダーとカード認証について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご使用の製品ページの「カードリーダーご利用ガイド」をご覧ください。

セキュリティ印刷ジョブを作成する場合は、**セキュリティ印刷**をクリックし、**セキュリティ印刷**ボックスをチェックします。**パスワード**ボックスにパスワードを入力し、**プリント**をクリックします。

（セキュリティー印刷の詳細については、「メモリデータの印刷」（89 ページ）をご覧ください。）

プリンタードライバーの削除

1. 管理者としてログインします。
2. アップルメニューから、**システム環境設定**を選択してください。**プリントとファクス** [1] をクリックし、削除したいプリンターを選択してから、－ボタンをクリックして削除します。
3. **OK** [2] をクリックします。

[1] Mac OS X v10.7.x は、**プリントとスキャン**です。

[2] Mac OS X v10.6.x と 10.7.x は、**プリンタを削除**です。

ステータスモニター

ステータスモニターユーティリティーは、プリセット設定した更新間隔で記録紙不足や紙詰まりなどのエラーメッセージを確認するなど、本製品の状態を確認する設定を行うソフトウェアツールです。ウェブブラウザー（Web Based Management）にアクセスすることができます。また、次の手順でブラザーステータスモニターを起動し、デバイスの状態を確認することができます。

■ Mac OS X v10.5.8 の場合

1. **システム環境設定**を実行し、**プリントとファクス**を選択して本製品を選択します。
2. **プリントキューを開く**をクリックし、**ユーティリティ**をクリックします。ステータスモニターが起動します。

■ Mac OS X v10.6.x の場合

1. **システム環境設定**を実行し、**プリントとファクス**を選択して本製品を選択します。
2. **プリントキューを開く**をクリックし、**プリンタ設定**をクリックします。**ユーティリティ**タブを選択し、**プリンタユーティリティを開く**をクリックます。ステータスモニターが起動します。

■ Mac OS X v10.7.x の場合

1. **システム環境設定**を実行し、**プリントとスキャン**を選択して本製品を選択します。
2. **プリントキューを開く**をクリックし、**プリンタ設定**をクリックします。**ユーティリティ**タブを選択し、**プリンタユーティリティを開く**をクリックます。ステータスモニターが起動します。

製品状態の更新

最新の製品状態を確認する場合は、ステータスモニターウィンドウが開いている状態で、更新アイコンをクリックします。ソフトウェアで製品ステータス情報を更新する間隔を設定することができます。メニューバーで、**ブラザーステータスモニター**、**環境設定**を選択します。

メンテナンス

適切な印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

メニューバーの**コントロール**をクリックし、**メンテナンス**をクリックします。

- テストプリント

  テストページを印刷して、印刷品質を確認することができます。

- ヘッド クリーニング

  手動でクリーニングを開始することができます。文字や画像に縦線が表示されたり、空白の文字が印刷された場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

- 強力ヘッドクリーニング

  ヘッド クリーニングより強力に、手動でクリーニングを開始することができます。印刷が薄く表示されたり汚れがあるなど、ヘッド クリーニングでは十分にプリントヘッドがクリーニングできていない場合は、この項目を選択します。

ウィンドウの非表示または表示

ステータスモニターを起動して、ウィンドウを表示または非表示にすることができます。ウィンドウを非表示にする場合は、メニューバーの**ブラザーステータスモニター**で、**ステータスモニターを隠す**を選択してください。ウィンドウを表示する場合は、Dock で**ブラザーステータスモニター**アイコンをクリックします。

ウィンドウの終了

メニューバーのブラザーステータスモニターをクリックし、ポップアップメニューからステータスモニターを終了を選択します。

ウェブブラウザー（Web Based Management）（ネットワーク接続のみ）

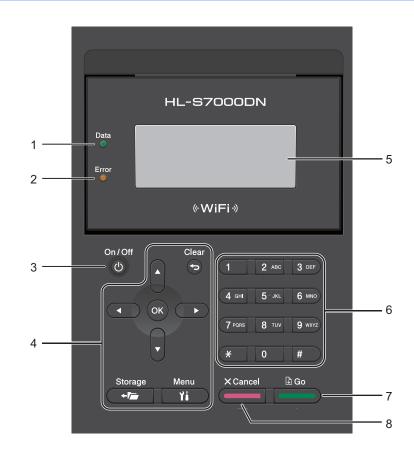
ステータスモニター画面の製品アイコンをクリックすると、ウェブブラウザにアクセスできます。標準のウェブブラウザー設定で HTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。
ウェブブラウザの詳細 ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編：ウェブブラウザーで管理する

ネットワーク用のソフトウェア

ネットワークユーティリティーソフトウェアの詳細 ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編：ネットワーク機能

3 一般情報

操作パネル

操作パネルの概要

1 Data LED

LED がマシンの状態に応じて点滅します。（詳細は「LED 表示」（75 ページ）をご覧ください。）

2 Error LED

画面にエラーや重要なステータスメッセージが表示されたとき、LED がオレンジ色に点滅します。（詳細は「LED 表示」（75 ページ）をご覧ください。）

3 On/Off

On/Off ボタンを押して電源をオンにします。

もしくは、**On/Off** ボタンを押し続けて電源をオフにします。

電源をオフにしても、印刷品質を維持するため、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。プリントヘッドの寿命を延ばしたり効率よくインクを使用するため、また印刷品質を維持するために、常に電源プラグを差し込んだままにしておいてください。

4 メニューキー

Clear

文字を削除したり、前のメニュー項目に戻るときに押します。

Storage

本製品のメモリに保存されているデータを印刷することができます。

Menu

設定項目のメニューを表示できます。

OK

本製品に設定を保存することができます。

◀ ▶

メニュー選択で前後にスクロールするときに押します。

▲ ▼

メニューや項目をスクロールするときに押します。

5 液晶ディスプレイ

本製品の設定やメッセージを表示します。

使用可能なインク量を確認できます。

無線接続の場合に、4 段階のインジケーターで現在の無線信号強度を表示します。

0 Max

6 数字キー

情報の入力を行うときにこれらのキーを使用します。

7 **Go**

Go を押すと、エラーメッセージを消去することができます。他のエラーを削除する場合は、操作パネルの指示に従うか、「エラーメッセージとメンテナンスメッセージ」(114 ページ)をご覧ください。

印刷の一時停止や続行を行います。

本製品のメモリにあるデータを印刷することができます。

最終のメニュー項目で表示されている項目を選択することができます。設定を変更した後、待機モードに戻ります。

8 **Cancel**

現在の設定を取り消すことができます。

設定された印刷ジョブをキャンセルし、本製品のメモリから消去します。複数の印刷ジョブをキャンセルする場合は、画面に［ジョブキャンセル (全て)］と表示されるまで、このキーを押し続けます。

LED 表示

LED はマシン状態を表示するライトです。

Data LED（緑）

LED 表示	意味
点灯	データが本製品のメモリにあります。
点滅	データの受信中や処理中です。
消灯	本製品のメモリ内に残っているデータはありません。

Error LED（オレンジ）

LED 表示	意味
点滅	本製品に問題があります。
消灯	本製品に問題はありません。

排紙ストッパーの LED

LED 表示	意味
点灯（緑）	データが本製品のメモリにあります。
点滅（緑）	データの受信中や処理中です。
点滅（オレンジ）	本製品に問題があります。
消灯	本製品のメモリ内に残っているデータはありません。

ステータスメッセージ

次の表は、通常動作中のステータスメッセージです。

ステータスメッセージ	意味
[冷却中]	冷却しています。
[ジョブキャンセル　(全て)] [印刷を中止します。]	印刷ジョブをキャンセルしています。
[無効データ受信]	PS ドライバーで処理されたデータを無効にしています。
[一時停止]	操作を一時停止します。再開する場合は、**Go** を押してください。
[お待ちください]	印刷準備中です。
[印刷中]	印刷しています。
[印刷できます]	印刷することができます。
[スリープ]	スリープモード（省電力モード）は、電源オフ時のように動作しますが、データを受信することができます。印刷ジョブを受信すると、自動的に印刷開始状態に復帰します。
[ディープスリープ] [1]	ディープスリープモード（スリープモードよりさらに低消費電力）は、電源オフ時のように動作します。スリープモードのとき一定時間データを受信しなかった場合、自動的にディープスリープモードに入ります。

[1] 無線 LAN が有効になっている、またはオプションのカードリーダーが接続されている場合は、ディープスリープモードに移行しません。無線 LAN を無効にしたい場合は、［無線 LAN 有効］を［オフ］に設定してください。(「ネットワークメニュー」（84 ページ）をご覧ください。)

メニューテーブル

メニュー項目を表示する方法

1. **Menu** を押します。
2. ▲または▼を押し、各メニュー項目をスクロールします。
3. 目的の項目が画面に表示されたら、**OK** を押します。画面に次の階層のメニュー項目が表示されます。
4. ▲または▼でメニュー項目をスクロールします。
5. **OK** または **Go** を押します。
   項目の設定が完了したら、画面に［受付けました］が表示されます。
6. **Cancel** を押し、待機状態に戻ります。

メニューテーブル

メニューは 7 項目あります。各メニューで設定可能な項目については、次の表を参照してください。

操作パネルを 30 秒間操作しなかった場合は、画面が自動的に待機状態に戻ります。

メモ

操作パネルの画面に表示される各記録紙トレイの名称は次の通りです。

- 記録紙トレイ：［トレイ 1］
- 多目的トレイ（MP トレイ）：［MP］
- 増設記録紙トレイ：［トレイ 2］、［トレイ 3］、［トレイ 4］

製品情報

サブメニュー	メニュー選択	設定項目	説明
［プリンター設定　印刷］	-	-	プリンター設定を出力します。
［ネットワーク設定印刷］	-	-	ネットワーク構成レポートを出力します。
［無線 LAN レポート印刷］	-	-	無線 LAN の接続診断結果を出力します。
［ファイルリスト　印刷］	-	-	本製品のメモリに保存されているデータの一覧を出力します。
［テストページ　印刷］	-	-	テストページを出力します。
［フォントリスト　印刷］	［HP　LaserJet］	-	HP LaserJet のフォント一覧とサンプルを出力します。
	［BR － Script　3］	-	BR-Script3 のフォント一覧とサンプルを出力します。
［シリアル　No.］	-	-	シリアル番号が表示されます。

製品情報（続き）

サブメニュー	メニュー選択	設定項目	説明
[バージョン]	[メイン　バージョン]	-	メインファームウェアのバージョンが表示されます。
	[サブ　バージョン]	-	サブファームウェアのバージョンが表示されます。
	[エンジン　バージョン]	-	エンジンのバージョンが表示されます。
	[RAM　サイズ]	-	本製品のメモリ容量を表示します。
[印刷枚数表示]	-	-	現在までの総印刷枚数を表示します。
[消耗品寿命]	[PF　キット MP　寿命]	-	多目的トレイ（MP トレイ）給紙キット寿命までの残り％を表示します。
	[PF　キット　1　寿命]	-	給紙キット 1 寿命までの残り％を表示します。
	[PF　キット　2　寿命] [1]	-	給紙キット 2 寿命までの残り％を表示します。
	[PF　キット　3　寿命] [1]	-	給紙キット 3 寿命までの残り％を表示します。
	[PF　キット　4　寿命] [1]	-	給紙キット 4 寿命までの残り％を表示します。
	[廃液タンク　寿命]	-	廃液インクタンク寿命までの残り％を表示します。
[消耗品リセット]	[PF　キット MP]	-	多目的トレイ（MP トレイ）給紙キットの印刷総数をリセットします。
	[PF　キット　1]	-	給紙キット 1 の印刷総数をリセットします。
	[PF　キット 2] [1]	-	給紙キット 2 の印刷総数をリセットします。
	[PF　キット 3] [1]	-	給紙キット 3 の印刷総数をリセットします。
	[PF　キット 4] [1]	-	給紙キット 4 の印刷総数をリセットします。

1　増設記録紙トレイが設置されている場合。

メンテナンス

サブメニュー	メニュー選択	設定項目	説明
[ヘッドクリーニング]	-	-	手動でプリントヘッドをクリーニングします。
[強力ヘッドクリーニング]	-	-	[ヘッドクリーニング] より強力に手動でプリントヘッドをクリーニングします。
[テストページ 印刷]	-	-	テストページを出力します。

用紙トレイ

サブメニュー	設定項目	説明
[トレイ選択]	**[自動]** * / [MP トレイ　のみ] / [トレイ　1　のみ] / [トレイ　2　のみ] [1] / [トレイ　3　のみ] [1] / [トレイ　4　のみ] [1]	使用するトレイを選択します。
[手差し]	[オン] / **[オフ]** *	手動で給紙を行うか選択します。
[優先順位]	(増設記録紙トレイが未設置の場合) **[MP ＞トレイ 1]** * / [トレイ 1 ＞ MP] (トレイ 2 が設置されている場合) **[MP ＞トレイ 1 ＞ 2]** * / [MP ＞トレイ 2 ＞ 1] / [トレイ 1 ＞ 2 ＞ MP] / [トレイ 2 ＞ 1 ＞ MP] / [MP ＞トレイ 1] / [トレイ 1 ＞ MP] (トレイ 2 とトレイ 3 が設置されている場合) **[MP ＞トレイ 1 ＞ 2 ＞ 3]** * / [MP ＞トレイ 3 ＞ 2 ＞ 1] / [トレイ 1 ＞ 2 ＞ 3 ＞ MP] / [トレイ 3 ＞ 2 ＞ 1 ＞ MP] / [MP ＞トレイ 1 ＞ 2] / [MP ＞トレイ 2 ＞ 1] / [トレイ 1 ＞ 2 ＞ MP] / [トレイ 2 ＞ 1 ＞ MP] (トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 が設置されている場合) **[MP ＞トレイ 1 ＞ 2 ＞ 3 ＞ 4]** * / [MP ＞トレイ 4 ＞ 3 ＞ 2 ＞ 1] / [トレイ 1 ＞ 2 ＞ 3 ＞ 4 ＞ MP] / [トレイ 4 ＞ 3 ＞ 2 ＞ 1 ＞ MP] / [MP ＞トレイ 1 ＞ 2 ＞ 3] / [MP ＞トレイ 3 ＞ 2 ＞ 1] / [トレイ 1 ＞ 2 ＞ 3 ＞ MP] / [トレイ 3 ＞ 2 ＞ 1 ＞ MP]	[トレイ選択] が [自動] に選択されている場合：同じサイズの記録紙が記録紙トレイにセットされているときに使用する順番を選択します。

アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。

用紙トレイ（続き）

サブメニュー	設定項目	説明
[合紙トレイ選択] [1]	**[オフ]** * / [トレイ 2] / [トレイ 3] / [トレイ 4]	各印刷ジョブの間に挿入される用紙が入っているトレイを選択します。
[MP トレイ優先]	[オン] / **[オフ]** *	MP トレイから優先して給紙するか選択します。
[両面印刷]	[オン（長辺とじ）] / [オン（短辺とじ）] / **[オフ]** *	自動的に記録紙の両面に印刷するか選択します。
[排紙トレイ　選択] [2]	**[自動]** * / [標準トレイ] / [オプショントレイ]	排紙トレイを選択します。
[MP トレイ　サイズ]	**[フリー]** * / [レター] / [リーガル] / [A4] / [エグゼクティブ] / [JIS　B5] / [B5] / [A5] / [A5（横置き）] / [JIS　B6] / [A6] / [フォリオ] / [ハガキ] / [3X5] / [ユーザー定義]	MP トレイにセットしている記録紙サイズを選択します。
[トレイ 1　サイズ]	**[フリー]** * / [レター] / [リーガル] / [A4] / [エグゼクティブ] / [JIS　B5] / [A5] / [A5（横置き）] / [フォリオ]	記録紙トレイにセットしている記録紙サイズを選択します。
[トレイ 2　サイズ] [1]	**[フリー]** * / [レター] / [リーガル] / [A4] / [エグゼクティブ] / [JIS　B5] / [A5] / [フォリオ]	増設記録紙トレイにセットしている記録紙サイズを選択します。
[トレイ 3　サイズ] [1]	**[フリー]** * / [レター] / [リーガル] / [A4] / [エグゼクティブ] / [JIS　B5] / [A5] / [フォリオ]	増設記録紙トレイにセットしている記録紙サイズを選択します。
[トレイ 4　サイズ] [1]	**[フリー]** * / [レター] / [リーガル] / [A4] / [エグゼクティブ] / [JIS　B5] / [A5] / [フォリオ]	増設記録紙トレイにセットしている記録紙サイズを選択します。
アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。		

[1] 増設記録紙トレイを設置している場合。

[2] オプション排紙トレイを設置している場合。

基本設定

サブメニュー	メニュー選択	設定項目	説明
[表示言語]	-	**[日本語]** * / [English]	画面に表示する言語を変更します。
[印刷濃度]	-	-6 / ... / -1 / **0*** / 1 / ... / 6	印字濃度を調整します。 印字濃度を増やすと、印刷画像が暗くなります。両面印刷や小冊子印刷を選び、印字濃度を増やした場合は、印刷速度が低下します。
アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。			

基本設定（続き）

サブメニュー	メニュー選択	設定項目	説明
［省エネモード］	［スリープまでの時間］	0 /1 /2 **/3*** /4 /5 /... ［分］	節電モードに入る時間を設定します。
	［インク節約］	［オン］ / **［オフ］ ***	インクカートリッジの印刷可能枚数が増加します。
［ボタン確認音量］	-	［小］ / ［中］ / ［大］ / **［切］ ***	ボタン操作の確認音量を調整します。
［パネル　コントロール］	［ボタン　長押し速度］	**［0.1 秒］ *** / ［0.4 秒］ / ［0.6 秒］ / ［0.8 秒］ / ［1.0 秒］ / ［1.4 秒］ / ［1.8 秒］ / ［2.0 秒］	▲ または ▼ を長押ししたときの、画面メッセージを切り替える時間を設定します。
	［表示スクロール速度］	**［レベル 1］ *** / ［レベル 2］ /... / ［レベル 10］	画面メッセージをスクロールで切り替える時間を秒単位で設定します。レベル 1=0.2 秒～レベル 10=2.0 秒
	［画面のコントラスト］	**-□□■□□+**	画面のコントラストを調整します。
	［パネル自動復帰］	**［オン］ *** / ［オフ］	自動的に待機モードに戻るか設定します。
［排紙ストッパーLED］	-	**［オン］ *** / ［オフ］	製品状態に応じて排紙ストッパーの LED を点灯させるか選択します。この項目は、排紙ストッパーが初期の A4/ レターの位置のときに使用できます。
［設定ロック］	-	［オン］ / **［オフ］ ***	パスワードを使用して、ロックパネル設定を［オン］または［オフ］にします。
［インターフェイス］	［選択］	**［自動］ *** / ［USB］ / ［ネットワーク］	使用するインターフェースを選択します。 ［自動］を選択した場合、データを受信している USB またはイーサネットのインタフェースを自動的に変更します。
	［オートインターフェイスタイム］	1 /2 /3 /4 **/5*** /... /99 ［秒］	自動インタフェース選択のタイムアウト時間を設定します。
	［バッファー］	［レベル］ 1 /2 /3 **/4*** /... / 7	入力したデータを、一時的に保管しておくメモリーの容量を増減します。
［記憶消去］	［マクロ　ID (ROM)］	-	メモリー内のデータを削除します。
	［フォント　ID (ROM)］	-	
［時計セット］	［時計セット］	-	日付と時刻を設定します。
	［タイム　ゾーン］	-	タイムゾーンを設定します。

アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。

印刷メニュー

サブメニュー	メニュー選択	設定項目	説明
[エミュレーション]	-	**[自動] *** / [HP　LaserJet] / [BR − Script　3]	使用するエミュレーションモードを選択します。
[エラー解除]	-	[オン] / **[オフ] ***	この設定が有効になっている場合、自動的に記録紙サイズのエラーが解消され、他の記録紙トレイから任意で互換性のある記録紙を使用します。
[用紙種類]	-	**[普通紙] *** / [再生紙] / [ハガキ] / [普通紙（厚め)] / [厚紙]	記録紙の種類を設定します。
[用紙サイズ]	-	[レター] / [リーガル] / **[A4] *** / [エグゼクティブ] / [JIS　B5] / [B5] / [A5] / [A5（横置き)] / [JIS　B6] / [A6] / [フォリオ] / [ハガキ]	記録紙のサイズを設定します。
[部数]	-	**1*** / 2 / ... / 999	印刷する枚数を設定します。
[印刷の向き]	-	**[縦] *** / [横]	縦または横向きで印刷することができます。
[印字位置]	[X オフセット]	-500 /-499 /... /-1 /**0*** /1 /... /499 /500［ドット］	300 dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上隅）を水平方向に最大 -500（左）～ +500（右）の範囲で設定できます。
	[Y オフセット]	-500 /-499 /... /-1 /**0*** /1 /... /499 /500［ドット］	300 dpi 換算で、印刷開始位置（ページの左上隅）を垂直方向に最大 -500（上）～ +500（下）の範囲で設定できます。
[オートフォームフィード]	-	[オン] / **[オフ] ***	**Go** を押さずに、残っているデータを印刷することができます。
[HP　LaserJet]	[フォント　No.]	I000 /... /**I059*** /... /I071	フォントナンバーを設定します。
	[フォント　ピッチ]	0.44 / ... / **10.00*** / ... / 99.99	文字間隔を設定します。 [フォント　No.] 設定を I059 から I071 に選択した場合、[フォント　ピッチ] メニューが表示されます。
	[フォント　ポイント]	4.00 / ... / **12.00*** / ... / 999.75	文字サイズを設定します。 [フォント　No.] 設定を I000 から I058 に選択した場合、[フォント　ポイント] メニューが表示されます。

アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。

印刷メニュー（続き）

サブメニュー	メニュー選択	設定項目	説明
[HP　LaserJet] (続き)	[コードテーブル]	**[PC − 8] *** / [PC − 8　D ／ N] /...	シンボルまたはキャラクターを設定します。
	[コードテーブル印刷]	-	コード表を出力します。 [エミュレーションを変更してください] が画面に表示されている場合は、[印刷メニュー] の [エミュレーション] で、[自動] または [HP LaserJet] を選択してください。 (82 ページをご覧ください。)
	[オート LF]	[オン] / **[オフ] ***	ON：CR→CR+LF、OFF：CR→CR
	[オート CR]	[オン] / **[オフ] ***	ON：LF→LF+CR、FF→FF+CR、VT→VT+CR OFF：LFLF→、FF→FF、VT→VT
	[オート WRAP]	[オン] / **[オフ] ***	右側の余白に達したとき、改行送りをするか選択します。
	[オート SKIP]	**[オン] *** / [オフ]	下側の余白に達したとき、改行送りをするか選択します。
	[左マージン]	##	1cpi で左側の余白を 0 列～ 70 列に設定します。初期設定は 0cpi です。
	[右マージン]	##	1cpi で右側の余白を 10 列～ 78 列に設定します。初期設定は 78cpi（A4）です。
	[上マージン]	#.##	上側の余白を記録紙上端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5 、2.0 インチ（0、8.4、12.7、25.4、38.1、50.8 mm）に設定します。初期設定は 0.5 インチ（12.7 mm）です。
	[下マージン]	#.##	下側の余白を記録紙下端から 0、0.33、0.5、1.0、1.5、2.0 インチ（0、8.4、12.7、25.4、38.1、50.8 mm）に設定します。初期設定は 0.5 インチ（12.7 mm）です。
	[行数]	###	ページの印刷行数を 5 行～ 128 行の範囲で設定します。初期設定は 64 行（A4）です。
[BR − Script　3]	[エラー印刷]	**[オン] *** / [オフ]	エラーが発生したときに、自動的にエラー情報を出力するか選択します。
アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。			

ネットワークメニュー

サブメニュー 1	サブメニュー 2	メニュー選択	設定項目	説明
［有線 LAN］	［TCP ／ IP 設定］	［IP 取得方法］	**［自動］ *** / ［Static］ / ［RARP］ / ［BOOTP］ / ［DHCP］	用途に適した IP 方式が選択されます。
	［TCP ／ IP 設定］	［IP アドレス］	###.###.###.### **(000.000.000.000)*** [1]	IP アドレスを入力します。
		［サブネット　マスク］	###.###.###.### **(000.000.000.000)*** [1]	サブネットマスクを入力します。
		［ゲートウェイ］	###.###.###.### **(000.000.000.000)*** [1]	ゲートウェイアドレスを入力します。
		［ノード名］	BRNXXXXXXXXXXXX	ノード名を入力します。
		［WINS 設定］	**［Auto］ *** / ［Static］	WINS 設定モードを選択します。
		［WINS　サーバー］	［プライマリ］ 000.000.000.000 ［セカンダリ］ 000.000.000.000	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		［DNS　サーバー］	［プライマリ］ 000.000.000.000 ［セカンダリ］ 000.000.000.000	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		［IP 設定リトライ］	0 / 1 / 2 / **3*** / ... / 32767	［IP 取得方法］が［Static］以外の設定のとき、IP アドレスを取得する試行回数を指定します。
		［APIPA］	**［オン］ *** / ［オフ］	リンクローカルアドレスから IP アドレスを自動的に割り当てます。[1]
		［IPv6］	［オン］ / **［オフ］ ***	IPv6 プロトコルの設定をします。
	［イーサネット］	-	**［自動］ *** / ［100B − FD］ / ［100B − HD］ / ［10B − FD］ / ［10B − HD］	イーサネットリンクモードを選択します。
	［有線 LAN 状態］	-	［アクティブ　1000B − FD］ / ［アクティブ　100B − FD］ / ［アクティブ　100B − HD］ / ［アクティブ　10B − FD］ / ［アクティブ　10B − HD］ / ［未接続］ / ［有線 LAN　オフ］	イーサネットリンクの状態を表示します。

アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。

ネットワークメニュー（続き）

サブメニュー 1	サブメニュー 2	メニュー選択	設定項目	説明
［有線 LAN］ （続き）	［MAC アドレス］	-	-	MAC アドレスを表示します。
	［初期設定に戻す］	プリントサーバーの有線ネットワーク設定を、工場出荷時設定に戻します。		
	［有線 LAN 有効］	-	［オン］***** / ［オフ］	イーサネットリンクモードを選択します。
［無線 LAN］	［TCP ／ IP 設定］	［IP 取得方法］	**［自動］*** / ［Static］ / ［RARP］ / ［BOOTP］ / ［DHCP］	用途に適した IP 方式が選択されます。
		［IP アドレス］	###.###.###.### **(000.000.000.000)*** [1]	IP アドレスを入力します。
		［サブネット　マスク］	###.###.###.### **(000.000.000.000)*** [1]	サブネットマスクを入力します。
		［ゲートウェイ］	###.###.###.### **(000.000.000.000)*** [1]	ゲートウェイアドレスを入力します。
		［ノード名］	BRWXXXXXXXXXXXX	ノード名を入力します。
		［WINS 設定］	**［Auto］*** / ［Static］	WINS 設定モードを選択します。
		［WINS　サーバー］	［プライマリ］ 000.000.000.000 ［セカンダリ］ 000.000.000.000	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		［DNS　サーバー］	［プライマリ］ 000.000.000.000 ［セカンダリ］ 000.000.000.000	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		［IP 設定リトライ］	0 / 1 / 2 / **3*** / ... / 32767	［IP 取得方法］が［Static］以外の設定のとき、IP アドレスを取得する試行回数を指定します。
		［APIPA］	［オン］***** / ［オフ］	リンクローカルアドレスから IP アドレスを自動的に割り当てます。[1]
		［IPv6］	［オン］ / **［オフ］***	IPv6 プロトコルを有効または無効にします。
	［無線接続ウィザード］	-	-	セットアップウィザードを使用して無線 LAN 設定を構築します。

アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。

ネットワークメニュー（続き）

サブメニュー 1	サブメニュー 2	メニュー選択	設定項目	説明
[無線 LAN]（続き）	[WPS ／ AOSS]	-	-	WPS や AOSS™ 方式を使って無線 LAN 設定を構築します。
	[WPS（PIN コード）]	-	-	PIN コードと WPS を使用して無線 LAN 設定を構築します。
	[無線状態]（[無線 LAN 有効] が [オン] または [有線 LAN 有効] が [オフ] の場合に表示されます。）	[接続状態]	[アクティブ（11n）] / [アクティブ（11b）] / [アクティブ（11g）] / [有線 LAN　アクティブ] / [無線 LAN　オフ] / [AOSS　アクティブ] / [接続失敗]	無線イーサネットリンクの状態を表示します。
		[電波状態]	[強い] / [普通] / [弱い] / [なし]	信号状態を表示します。
		[通信チャンネル]	-	[接続状態] がアクティブのとき、使用中のチャンネルを表示します。
		[通信速度]	-	[接続状態] がアクティブのとき、接続速度を表示します。
		[SSID]	-	SSID 表示［ASCII 値で最大 32 桁、0 ～ 9、a ～ z および A ～ Z を使用します。］
		[通信モード]	[アドホック] / [インフラストラクチャ]	現在の通信モードを表示します。
	[MAC アドレス]	-	-	MAC アドレスを表示します。
	[初期設定に戻す]	プリントサーバーの無線 LAN 設定を初期設定に戻します。		
	[無線 LAN 有効]	-	[オン] / **[オフ]** *	ワイヤレスインターフェースをオンまたはオフにします。
[セキュリティ]	[IPsec]	-	[オン] / **[オフ]** *	IPsec は、認証および暗号化サービスを提供する IP プロトコルにおける、オプションのセキュリティー機能です。設定を変更する前に、ネットワーク管理者に連絡してください。
[ネットワーク設定リセット]	プリントサーバーのすべてのネットワーク設定を初期設定に戻します。			

アスタリスクが付いた太字の項目は、工場出荷時の設定を示しています。

[1] ＃＃＃は 000 ～ 255 の範囲内の数字を表します。"IP 取得方法 " が "Auto" のときネットワークへの接続は、DHCP や BOOTP などのブートサーバーから、IP アドレスとサブネットマスクを自動的に取得します。ブートサーバーが見つからない場合は、APIPA IP アドレスは 169. 254. [001-254]. [000-255] のように割り当てられます。"IP 取得方法 " が "STATIC" に設定されている場合、操作パネルから IP アドレスを手動で入力する必要があります。

リセットメニュー

画面表示	説明
[ネットワーク設定リセット]	プリントサーバーのすべてのネットワーク設定を初期設定に戻します。
[工場リセット]	本製品がリセットされ、印刷設定（コマンド設定を含む）も初期設定に戻ります。

文字入力

特定のメニュー項目を設定するときは、文字を入力する必要があります。数字キーに刻印された文字があります。**0** および **#** は特殊文字を入力するときに使用します。

目的の文字を表示するためには、適切な数字キーを以下の参照テーブルに示す回数押してください。

押下キー	**1** 回	**2** 回	**3** 回	**4** 回	**5** 回	**6** 回	**7** 回	**8** 回	**9** 回
1	@	.	/	1	@	.	/	1	@
2	a	b	c	A	B	C	2	a	b
3	d	e	f	D	E	F	3	d	e
4	g	h	i	G	H	I	4	g	h
5	j	k	l	J	K	L	5	j	k
6	m	n	o	M	N	O	6	m	n
7	p	q	r	s	P	Q	R	S	7
8	t	u	v	T	U	V	8	t	u
9	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9

スペースの挿入

スペースを入力する場合は、▶ を 2 回押してください。

修正する

◀ または ▶ を押し、修正したい文字にカーソルを移動して、**Clear** を押してください。

同じキーを続けて使用する

前の文字と同じキーを使用して別の文字を入力する場合は、▶ を押してカーソルを移動してから入力してください。

特殊文字と記号

または **0** を押し、それから ◀ または ▶ を押して必要な記号や文字にカーソルを移動してください。それから **OK** を押して選択してください。以下の記号や文字は、メニュー項目に応じて表示されます。

# を押す	:	. @ - _ '（スペース）: ; < = > ？ [ ] ^ ！ " # $ % & ( ) ∗ + , /
0 を押す	:	0 ¥ { | } ~

メモリデータの印刷

メモリデータ

メモリプリントを使用すると、本製品内に印刷ジョブを保存しておき、後で印刷することができます。印刷データを送信してもすぐには印刷されません。印刷するためには、操作パネルを使用する必要があります。

メモリ領域がいっぱいになると、画面に［メモリーがいっぱいです。］と表示されます。待ち受け画面に戻るには、**Cancel** または **Go** を押してください。

スプールデータを削除したい場合は、操作パネルを使用します。

メモ

- 各プリンタードライバーによる印刷ジョブの保存方法については、「[メモリ プリント] タブ」（39 ページ）（Windows® プリンタードライバーの場合）、「印刷設定」（46 ページ）（Windows® の BR-Script3 プリンタードライバーの場合）、「メモリプリント」（61 ページ）（Macintosh プリンタードライバーの場合）、「セキュリティ印刷」（67 ページ）（Macintosh の BR-Script3 プリンタードライバーの場合）をご覧ください。
- オプションカードリーダーを接続している場合は、メモリプリントデータの認証としてカードを使用できます。カードの所有者のみメモリプリントデータにアクセスでき、認証されていない他者からメモリプリントデータへのアクセスを防ぎます。
  カードリーダーとカード認証について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご使用の製品ページの「カードリーダーご利用ガイド」をご覧ください。

3

メモリデータの印刷方法

1. **Storage** を押します。

メモ

カード認証をオンに設定した場合、共有印刷ジョブの一覧が表示されます。手順 ❸ に進みます。

2. ▲ または ▼ を押し、[一般モード] またはユーザー名を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、ジョブを選択します。**OK** を押します。
4. (セキュリティーで保護された個人データを選択したとき)
パスワードを入力します。**OK** を押します。
5. ▲ または ▼ を押し、[プリント] または [プリントして消去] を選択します。**OK** を押します。
[プリントして消去] は、個人データを選択したときに表示されます。印刷後にデータは消去されます。
6. (手順 ❺ で [プリントして消去] を選択したときのみ)
▲ または ▼ を押し、[はい] を選択します。**OK** を押します。
7. 印刷部数を入力します。**OK** を押します。

メモリデータの削除方法

1. **Storage** を押します。

メモ

カード認証をオンに設定した場合、共有印刷ジョブの一覧が表示されます。手順 ❸ に進みます。

2. ▲ または ▼ を押し、[一般モード] またはユーザー名を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、ジョブを選択します。**OK** を押します。
4. (セキュリティーで保護された個人データを選択したとき)
パスワードを入力します。**OK** を押します。
5. ▲ または ▼ を押し、[消去] を選択します。**OK** を押します。
6. ▲ または ▼ を押し、[はい] を選択します。**OK** を押します。
画面に [消去しました] が表示され、待ち受け画面に戻ります。

セキュリティー機能

セキュリティー機能ロック 2.0

セキュリティー機能ロックを使用すると、印刷機能[1]への共有アクセスを制限できます。

セキュリティー機能を使用する前に、管理者パスワードを入力する必要があります。また、ユーザー制限を設けることにより、制限された操作へのアクセスを許可することができます。セキュリティー機能ロックは、ウェブブラウザー（Web Based Management）や BRAdmin Professional 3 (Windows® のみ) を使用して手動で設定することができます。(➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編)

1 印刷機能は、Brother iPrint&Scan による印刷ジョブを含みます。

メモ

- パスワードは確実にメモをしてください。パスワードを忘れてしまった場合、製品内部のパスワードをリセットする必要があります。パスワードのリセット方法については、お客様相談窓口にお問い合わせください。
- 管理者のみ、制限の設定や各ユーザーの変更を行うことができます。

カード認証

オプションカードリーダーを接続している場合は、メモリプリントデータの認証としてカードを使用できます。カードをカードリーダーに触れるだけで識別情報が確認されるため、利用者はメモリプリントデータに直接アクセスすることができます。また、カード認証は他人がメモリプリントデータにアクセスできなくなるため、個人のメモリデータへの不正アクセスを防ぐのに利用できます。
カードリーダーとカード認証について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご使用の製品ページの「カードリーダーご利用ガイド」をご覧ください。

セキュリティ設定ロック

セキュリティ設定ロックは、パスワードを設定して他の人が本製品の設定を変更することを防ぐ機能です。パスワードは確実にメモをしてください。パスワードを忘れてしまった場合、製品内部のパスワードをリセットする必要があります。管理者またはお客様相談窓口にお問い合わせください。

設定ロックが［オン］の間、パスワードなしで以下の設定を変更することはできません。

- メンテナンス（テストプリントを除く）
- 記録紙トレイ
- 基本設定
- 印刷メニュー（テーブル印刷を除く）
- ネットワーク (MAC アドレス、ステータス情報は表示されます)

パスワードを設定する

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［基本設定］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［設定ロック］を選択します。**OK** を押します。
4. 0 ～ 9 の数字で 4 桁のパスワードを入力します。**OK** を押します。
5. 画面に［パスワード確認：］が表示されたら、パスワードを再入力します。**OK** を押します。
6. **Cancel** を押して、待機状態に戻ります。

設定ロックパスワードの変更

パスワードを変更する前に、設定ロックをオフにします。（「設定ロックのオン / オフ」（92 ページ）をご覧ください。）

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［基本設定］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［設定ロック］を選択します。**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押し、［パスワード 設定］を選択します。**OK** を押します。
5. 登録した 4 桁のパスワードを入力します。**OK** を押します。
6. 新しい 4 桁のパスワードを入力します。**OK** を押します。
7. 画面に［パスワード確認：］が表示されたら、パスワードを再入力します。**OK** を押します。
8. **Cancel** を押して、待機状態に戻ります。

設定ロックのオン / オフ

以下の手順で間違ったパスワードを入力した場合、画面に［パスワードが違います］が表示されます。正しいパスワードを再入力してください。

設定ロックをオンにする

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［基本設定］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［設定ロック］を選択します。**OK** を押します。
4. 画面に［オン］が表示されているとき、**OK** を押します。
5. 登録した 4 桁のパスワードを入力します。**OK** を押します。
6. **Cancel** を押して、待機状態に戻ります。

設定ロックをオフにする

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［基本設定］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［設定ロック］を選択します。**OK** を押します。
4. 登録した 4 桁のパスワードを入力します。**OK** を押します。
5. 画面に［オフ］が表示されているとき、**OK** を押します。
6. **Cancel** を押して、待機状態に戻ります。

省エネ機能

インク節約

この機能を使用してインクを節約することができます。インク節約を［オン］に設定すると、印刷された箇所が薄く表示されます。初期設定は［オフ］です。

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［基本設定］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［省エネモード］を選択します。**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押し、［インク節約］を選択します。**OK** を押します。
5. ▲ または ▼ を押し、［オン］または［オフ］を選択します。**OK** を押します。
6. **Cancel** を押して、待機状態に戻ります。

スリープモード

スリープモードを設定すると、消費電力を減らすことができます。スリープモード（節電モード）のときは、電源オフのように動作します。印刷ジョブを受信したときには起動して印刷を開始します。

スリープモードに移行する時間を選択することができます。印刷ファイルまたはドキュメントを受信すると、タイマーはリセットされます。初期設定は 3 分です。スリープモードになっているときは、画面に［スリープ］が表示されます。

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［基本設定］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［省エネモード］を選択します。**OK** を押します。
4. ▲ または ▼ を押し、［スリープまでの時間］を選択します。**OK** を押します。
5. スリープモードに入る時間を入力します。**OK** を押します。
6. **Cancel** を押して、待機状態に戻ります。

ディープスリープモード

スリープモードで一定時間印刷ジョブを受信しないとき、自動的にディープスリープモードになり、画面に［ディープスリープ］が表示されます。ディープスリープモードは、スリープモードよりさらに電力を消費しません。印刷ジョブを受信したときに起動します。

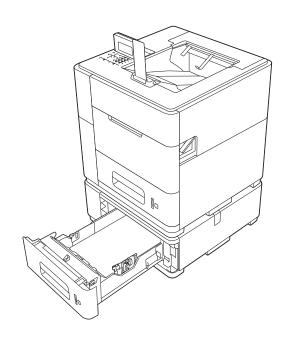
無線 LAN が有効になっているか、オプションのカードリーダーが接続されている場合は、ディープスリープモードに移行しません。
無線 LAN を無効にするには ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編：操作パネルで設定する

4 オプション製品

本製品には以下のオプション製品があります。オプション製品を取り付けることで、本製品の機能をさらに拡張することができます。

増設記録紙トレイ	排紙トレイ	スタビライザー	カードリーダー
LT-7100	MX-7100	SB-7100	
「増設記録紙トレイ（LT-7100）」（96 ページ）をご覧ください。	「排紙トレイ（MX-7100）」（97 ページ）をご覧ください。	「スタビライザー（SB-7100）」（98 ページ）をご覧ください。	「カードリーダー」（98 ページ）をご覧ください。

増設記録紙トレイ（LT-7100）

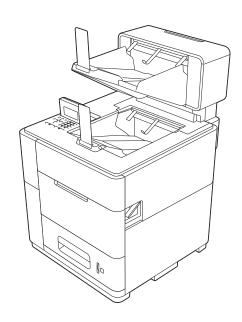
増設記録紙トレイ（トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4）を 3 つまで設置することができます。各トレイに、80 g/m^2 の記録紙を 500 枚までセットできます。増設記録紙トレイをご購入される場合は、お客様相談窓口または本製品をご購入いただいた販売店にお問い合わせください。

増設記録紙トレイの取り付け方法は、増設記録紙トレイに付属されている説明書をご覧ください。

重要

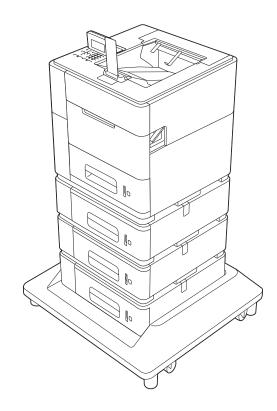
増設記録紙トレイを 2 つ以上設置する場合は、必ずスタビライザーも設置してください。

増設記録紙トレイから印刷する場合、プリンタードライバーの**給紙方法**を、**トレイ 2**、**トレイ 3**、または**トレイ 4** に設定してください。Windows® プリンタードライバーの場合、あらかじめプリンタードライバーに増設記録紙トレイを追加する必要があります。「[オプション] タブ」（44 ページ）をご覧ください。

排紙トレイ（MX-7100）

オプション排紙トレイを 1 つ設置することができます。このトレイは、80 g/m^2 の記録紙が 500 枚まで保持できます。

排紙トレイの取り付け方法は、トレイに付属の説明書よりご確認ください。

スタビライザー（SB-7100）

増設記録紙トレイを 2 つ以上設置する場合は、必ずスタビライザーも設置してください。

スタビライザーの取り付け方法は、スタビライザーに付属の説明書よりご確認ください。

カードリーダー

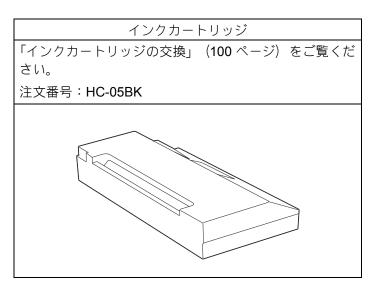
本製品の USB 差込口にカードリーダーを接続することができます。カードリーダーを接続している場合は、メモリプリントデータの認証としてカードを使用できます。カードをカードリーダーに触れるだけで識別情報が確認されるため、利用者はメモリプリントデータに直接アクセスすることができます。また、カード認証は他人がメモリプリントデータにアクセスできなくなるため、個人のメモリデータへの不正アクセスを防ぐのに利用できます。

カードリーダーとカード認証について詳しくは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご使用の製品ページの「カードリーダーご利用ガイド」をご覧ください。

日常のお手入れ

インクカートリッジの交換

本製品がインクカートリッジの寿命を表示した場合、インクカートリッジを交換する必要があります。

インクカートリッジ
「インクカートリッジの交換」（100 ページ）をご覧ください。 注文番号：HC-05BK

画面に次のメッセージが表示された場合、インクカートリッジを交換する必要があります。

画面メッセージ	交換する消耗品	注文番号	おおよその寿命	交換方法
［カートリッジ交換］	インクカートリッジ	HC-05BK	30000 枚 [1][2]	101 ページをご覧ください。

1 A4 またはレターサイズの片面印刷時。

2 カートリッジのおおよその印刷可能枚数は、ISO/IEC19752 に定めるモノクロパターンを用いて、ISO/IEC24711 に基づく測定方法で連続印刷により算出した公表値です。

メモ

- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環としてインクカートリッジのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製インクカートリッジがございましたら回収にご協力をお願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm）でご確認ください。廃棄する場合は、一般廃棄物と区別しておき、各自治体の廃棄規則に従って処分してください。もしご不明な点がありましたら、地域の廃棄物処理の支社または代理店にお問い合わせください。
- 推奨外の記録紙を使用すると、消耗品や各部品の寿命が低下することがあります。
- 各インクカートリッジの予想寿命は、ISO/IEC24711 に準拠しています。交換の頻度は、印刷の範囲や印刷用紙の種類、印刷したページの複雑さによって異なります。

インクカートリッジの交換

注文番号：HC-05BK

交換用のインクカートリッジは、約 30000 枚 [1] 印刷することができます。しかし実際の枚数は、ドキュメントの種類によって異なります。インクカートリッジが寿命に近づくと、画面に［まもなくカートリッジ交換］が表示されます。

本製品に付属のインクカートリッジは、約 10000 枚印刷後に交換する必要があります。

[1] カートリッジのおおよその印刷可能枚数は、ISO/IEC19752 に定めるモノクロパターンを用いて、ISO/IEC24711 に基づく測定方法で連続印刷により算出した公表値です。

メモ

- [まもなくカートリッジ交換] の警告が表示されたときのため、新しいインクカートリッジを準備しておいてください。
- 高品質の印刷を確保するため、ブラザーブランドのインクカートリッジをご使用ください。
- 画像、太文字、図表、境界線があるホームページなど、シンプルな文字構成以外の原稿を印刷する場合、使用するインク量が増加します。
- 印刷濃度の設定を変更した場合、使用するインク量が変わります。
- インクカートリッジは、セットする直前まで開封しないでください。

インク少量

画面に［まもなくカートリッジ交換］が表示された場合は、まもなくインク切れになります。［カートリッジ交換］メッセージが表示される前に、新しいインクカートリッジを準備してください。

インク交換

画面に［カートリッジ交換］が表示された場合、インクカートリッジを交換する必要があります。

インクカートリッジを交換するまで印刷することができません。

新品の純正ブラザーインクカートリッジに交換すると、インク交換モードがリセットされます。

インクカートリッジの交換を示すメッセージが表示されても、インクカートリッジには少量のインクが残っています。本製品は、ブラックインクとプレコートインクを同時に使用することで、印字品質を保っています。従いまして、カートリッジ内のブラックインクまたはプレコートインクのどちらか一方の使用可能量が無くなるとカートリッジの寿命となり、もう一方が残っていても印刷できません。

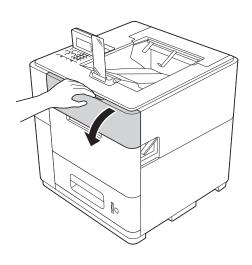
⚠ 注意

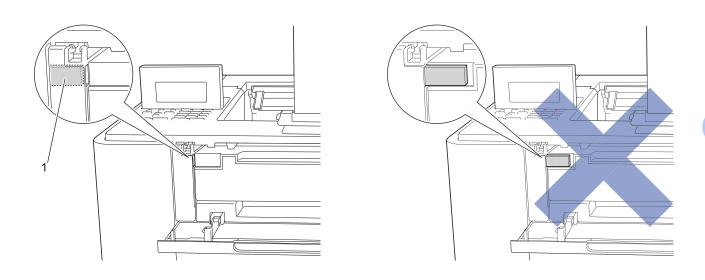
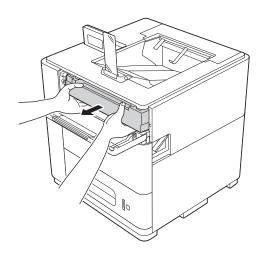
誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流し、もし炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

重要

- インクを交換する必要がない場合は、インクカートリッジを取り出さないでください。印刷品質を維持するために、印刷以外でインクを消費することがあります。
- カートリッジの挿入口に触れないでください。インクが皮膚に付着する場合があります。
- もしインクが皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに石鹸や洗剤で洗い流してください。
- 使用開始したインクカートリッジは、6ヶ月以内に使い切ってください。未開封の場合でも、インクカートリッジのパッケージに記載された有効期限以内にお使いください。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。インクが漏れる可能性があります。

インクカートリッジの交換

1. 電源がオンになっていることを確認します。
2. インクカートリッジカバーを開きます。

重要

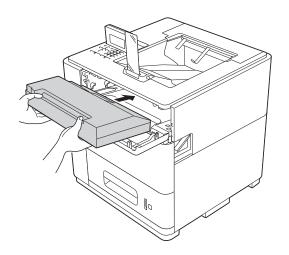
古いインクカートリッジを取り出す前に、インクカートリッジストッパー (1) が収納されているか確認してください。もしカートリッジストッパーが収納されていない場合は、本製品の電源が入っているか確認してください。

3 両手でインクカートリッジを取り外します。

メモ

ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環としてインクカートリッジのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製インクカートリッジがございましたら回収にご協力をお願い申し上げます。詳しくはホームページ
（http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm）でご確認ください。廃棄する場合は、一般廃棄物と区別しておき、各自治体の廃棄規則に従って処分してください。もしご不明な点がありましたら、地域の廃棄物処理の支社または代理店にお問い合わせください。

4 新しいインクカートリッジを開封します。

重要

- 新しいインクカートリッジは、本製品にセットする直前まで開封しないでください。インクカートリッジを長時間開封したままにすると、インクの寿命が短くなります。
- 付属のインクカートリッジに、インクを補充して使用しないでください。また交換用のインクカートリッジは、ブラザー純正品を続けてご使用ください。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、本製品に損傷を与えたり印刷品質が低下する場合があります。さらに、プリンターが途中で停止したり誤ったステータスメッセージが表示されるなど、誤動作を引き起こす可能性があります。純正品以外のインクカートリッジの使用によって引き起こされたあらゆる問題については、保証の対象とはなりません。不必要な出費を抑え、最良の製品性能を得るために、ブラザー純正品の使用をお勧めします。

5 本製品に新しいインクカートリッジをしっかり挿入します。

6 インクカートリッジカバーを閉じます。

メモ

インクカートリッジを交換した後、画面に［印刷できます］が表示されるまで、電源を切ったりインクカートリッジカバーを開けたりしないでください。

本製品の清掃と点検

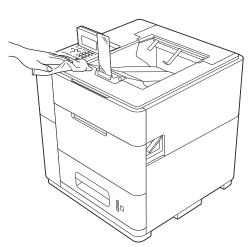
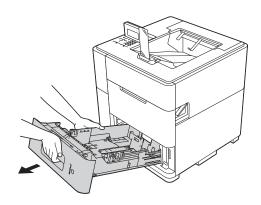
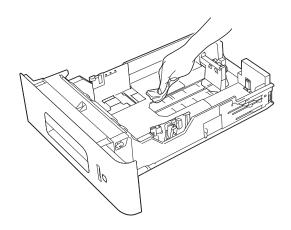
繊維の出ない乾いた布で、定期的に本製品の外側と内側を清掃してください。

警告

本製品の内側または外側の清掃には、可燃性物質、スプレー、アルコールやアンモニアを含む有機溶剤を使用しないでください。火災の原因になります。代わりに、繊維の出ない乾いた布を使用してください。

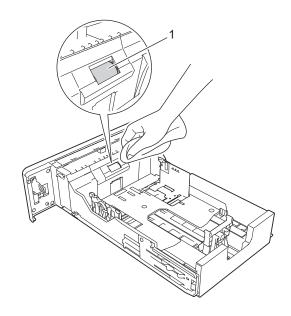
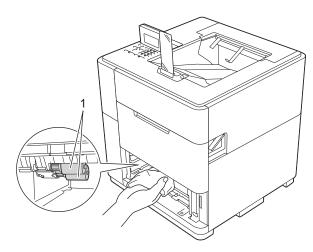
(➤➤ 安全にお使いいただくために：安全にお使いいただくために)

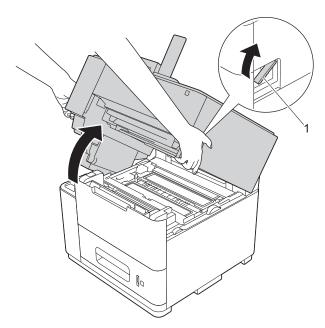
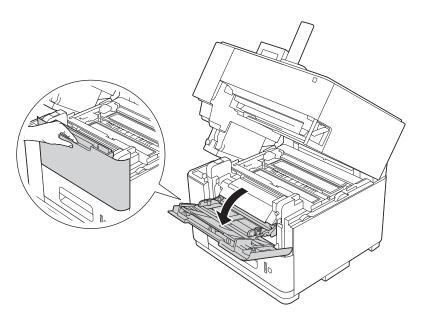
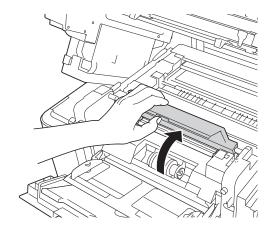
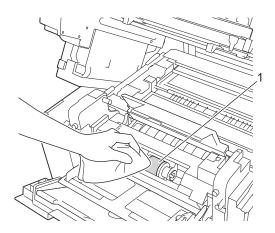
本製品外部の清掃

1. 電源を切ります。
2. インターフェースケーブルを外し、電源コンセントから電源コードを抜きます。
3. ほこりを取り払う場合は、繊維の出ない乾いた布で本製品の外側を拭きます。

4. 記録紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。

5. トレイに記録紙がセットされている場合は、記録紙を取り出します。
6. 記録紙トレイ内に詰まった記録紙がある場合は取り除きます。
7. 繊維の出ない乾いた布で、記録紙トレイの内側と外側のほこりを拭き取ります。

8. 記録紙を再セットし、記録紙トレイを本製品にしっかり挿入します。
9. 最初に電源コードを接続し、それからインターフェースケーブルを接続します。
10. 電源を入れます。

記録紙ピックアップローラーの清掃

記録紙ピックアップローラーの定期的な清掃は、適切な給紙を確保し紙詰まりを防ぐことができます。

1. 電源を切ります。
2. インターフェースケーブルを外し、電源コンセントから電源コードを抜きます。
3. 記録紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。
4. 柔らかい布をぬるま湯に浸してからしっかり絞り、分離ローラー (1) の汚れを拭き取ります。

5. 本製品の内部にあるピックアップローラー (1) の汚れを拭き取ります。

6. 記録紙トレイを本製品にセットします。

7 本体カバーリリースレバー（1）を引いて本体カバーを開きます。

8 MP トレイをゆっくり開きます。

9 内部フロントカバーを開きます。

10 本製品の内部にあるピックアップローラー（1）の汚れを拭き取ります。

11 内部フロントカバーを閉じます。

12 MP トレイを閉じます。

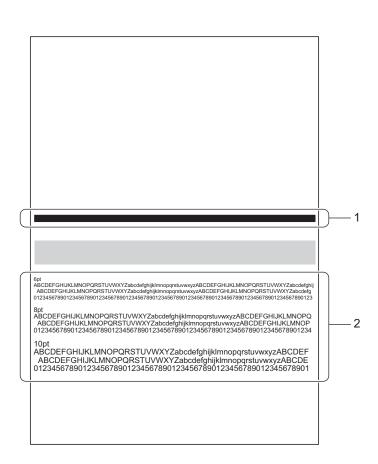
13 本体カバーを閉じます。

14 最初に電源コードを接続し、それからインターフェースケーブルを接続します。

15 電源を入れます。

印刷品質の確認

出力紙に文字のかすれや縞が目立つ場合、プリントヘッドノズルの一部が詰まっている可能性があります。テストページを印刷してノズルチェックパターンを見ることで、プリントヘッドノズルに詰まりがあるか確認することができます。

1. **Menu** を押します。
2. ▲または▼を押し、［メンテナンス］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲または▼を押し、［テストページ 印刷］を選択します。**OK** を押します。
テストページの印刷が開始されます。
4. テストページの印刷品質を確認します。もしテストページにぼやけた文字や線がある場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。（「プリントヘッドのクリーニング」（110 ページ）をご覧ください。）
   - 画像を多く含む印刷をする場合、黒帯 (1) を確認してください。
   - 文字を多く含む印刷をする場合、文字と数字 (2) を確認してください。

プリントヘッドのクリーニング

適切な印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。また、もし印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを開始することもできます。

出力紙の文字や画像に縦線や空白がある場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

プリントヘッドのクリーニングを行うと、インクを消費します。あまりにも頻繁にクリーニングを行うと、インクを不必要に消費してしまいます。

重要

プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに触れると損傷を与える可能性があり、プリントヘッドの保証が無効になる場合があります。

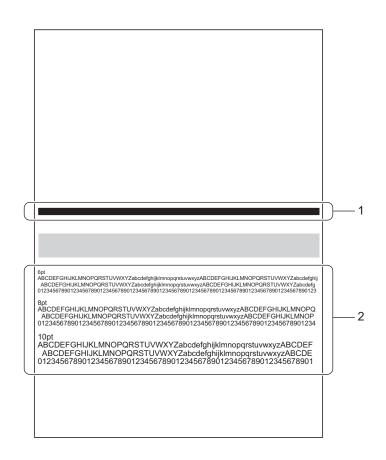
メモ

本製品の電源プラグが長い期間抜かれていた場合は、電源プラグを差し込むと自動的にクリーニングを開始します。クリーニングを行うとインクを消費します。

クリーニングウィザード

1. **Menu** を押します。
2. ▲または▼を押し、［メンテナンス］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲または▼を押し、［ヘッドクリーニング］を選択します。**OK** を押します。
テストページの印刷が開始されます。

4 テストページの印刷品質を確認します。

- 画像を多く含む印刷をする場合、黒帯 (1) を確認してください。
- 文字を多く含む印刷をする場合、文字と数字 (2) を確認してください。

5 画面に印刷品質が OK か確認するメッセージが表示されます。
次のいずれかを行います。

- 出力がはっきりとしてきれいな場合、**1** を押して［はい］を選択し、クリーニングを終了してください。待ち受け画面に戻ります。
- 出力の品質に問題がある場合、**2** を押して［いいえ］を選択してください。クリーニングを開始し再度テストページを印刷します。印刷品質が改善されるまで、手順 ❹ と ❺ を繰り返してください。

もし 3 回クリーニングを行っても印刷品質が改善されない場合は、画面に強力ヘッドクリーニングを開始するよう表示がでます。強力ヘッドクリーニングを開始する場合は、**1** を押して［はい］を選択し、*強力ヘッドクリーニング*の手順 ❹ に移動します。クリーニングを終了する場合は、**2** を押して［いいえ］を選択します。

強力ヘッドクリーニング

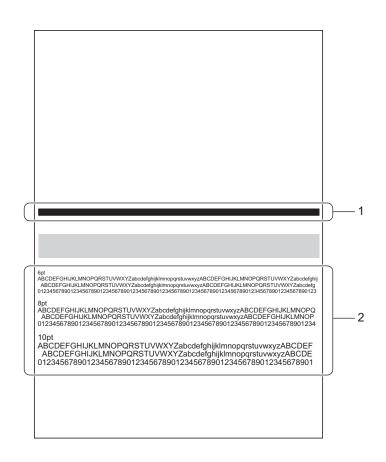
［ヘッドクリーニング］より強力に、手動でプリントヘッドのクリーニングを行うことができます。印刷が薄く表示されたり汚れがあるなど、［ヘッドクリーニング］では適切にプリントヘッドをクリーニングできない場合は、この項目を選択します。

1 **Menu** を押します。

2 ▲または▼を押し、［メンテナンス］を選択します。**OK** を押します。

3 ▲または▼を押し、［強力ヘッドクリーニング］を選択します。**OK** を押します。
テストページの印刷が開始されます。

4 テストページの印刷品質を確認します。

- 画像を多く含む印刷をする場合、黒帯 (1) を確認してください。
- 文字を多く含む印刷をする場合、文字と数字 (2) を確認してください。

5 画面に印刷品質が OK か確認するメッセージが表示されます。
次のいずれかを行います。

- 出力がはっきりとしてきれいな場合、**1** を押して［はい］を選択し、クリーニングを終了してください。待ち受け画面に戻ります。
- 出力の品質に問題がある場合、**2** を押して［いいえ］を選択してください。クリーニングを開始し再度テストページを印刷します。印刷品質が改善されるまで、手順 ❹ と ❺ を繰り返します。

もし 3 回クリーニングを行っても印刷品質が改善されない場合は、画面にコールセンター（お客様相談窓口）に連絡するよう表示されます。**OK** を押し、お客様相談窓口にお問い合わせください。（「アフターサービスのご案内」（152 ページ）をご覧ください。）

6 困ったときは

もし本製品に何か問題があると考えられるときは、まず以下のトラブル解決方法をご確認ください。ほとんどの問題は、ご自身で簡単に解決できることがあります。

問題の識別

最初に次の確認を行ってください。

- 電源コードが正しく差し込まれているか、また電源が入っているか。電源コードを差し込んでも電源がオンにならない場合は、「その他の問題」（143 ページ）をご覧ください。
- 保護部材がすべて取り外されているか。
- 記録紙が記録紙トレイに正しくセットされているか。
- インターフェースケーブルがしっかりと本製品とパソコンに接続されているか、もしくはワイヤレス接続が本製品とパソコンの両方で設定されているか。
- 画面（LCD）メッセージ

  （「エラーメッセージとメンテナンスメッセージ」（114 ページ）をご覧ください。）

上記を確認しても問題が解決しなかった場合は、問題を特定して以下の参照ページよりご確認ください。

印刷されない：

- 記録紙の取り扱い

  （「記録紙の取り扱いの問題」（141 ページ）をご覧ください。）

印刷はされるが問題がある：

- 印刷品質

  （「印刷品質の問題」（139 ページ）をご覧ください。）
- 出力不良

  （「印刷の問題」（138 ページ）をご覧ください。）

ネットワークおよびその他の問題：

- 「ネットワークの問題」（142 ページ）.
- 「その他の問題」（143 ページ）.

エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

本製品を使用中に、何かの原因でエラーが発生する可能性があり、また消耗品を交換する必要があります。問題が発生した場合、本製品がエラーか日常的なメンテナンスかを識別し、適切なメッセージを表示します。代表的なエラーやメンテナンスメッセージは、以下のように表示されます。

メッセージを読むことで、ご自身でほとんどのエラーの解消や、定期的なメンテナンスを行うことができます。それでも問題が解決しない場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）で、最新のよくあるご質問（Q&A）をご覧ください。

エラーメッセージ	原因	解決方法
[利用できません]	使用したい機能が、セキュリティー機能ロック 2.0 で制限されています。	管理者に、セキュリティー機能ロックの設定を確認してください。
[カートリッジのご注意]	インクカートリッジが、多くのプリンターで使用され過ぎています。	インクがなくなるまで、カートリッジを取り外さないでください。インクが残っている状態でカートリッジを取り外すと、インクが漏れ出す可能性があります。 インクカートリッジカバーを開閉し、エラーを解除します。
[非純正カートリッジです]	ブラザー純正インクを使用していない場合、インクカートリッジが検出されないことがあります。	ブラザー純正インクカートリッジを使用してください。インクカートリッジカバーを開閉し、エラーを解除します。
[インク消費期限切れ]	カートリッジの使用期限が過ぎています。	インクカートリッジカバーを開閉し、エラーを解除します。使用期限の切れたカートリッジを使い続けると、印刷品質が低下することがあります。インクカートリッジを交換してください。(「インクカートリッジの交換」（100 ページ）をご覧ください。)
[カートリッジを検知できません]	インクが正常に供給されていません。	電源を切り再度電源を入れます。もし問題が続く場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
	インクカートリッジが正しくセットされていません。	インクカートリッジを一度取り外し、再びセットしてください。もし問題が続く場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
[カバーが開いています]	いずれかのカバーがしっかり閉まっていません。	画面のメッセージに表示されているカバーを閉じます。
[両面印刷できません]	バックカバーがしっかり閉まっていません。	バックカバーを閉じます。
	両面印刷用のトレイが未セット、もしくは正しくセットされていません。	両面印刷用のトレイを再セットしてください。
[DX　レバー　エラー]	プリンター背面にある両面印刷用紙サイズレバーが、正しく記録紙サイズに設定されていません。	プリンター背面にあるレバーを、正しい記録紙サイズの位置に調整してください。
[まもなくカートリッジ交換]	インクカートリッジの寿命が近づいています。	画面に［カートリッジ交換］が表示された時のために、交換用の新しいインクカートリッジをご注文ください。

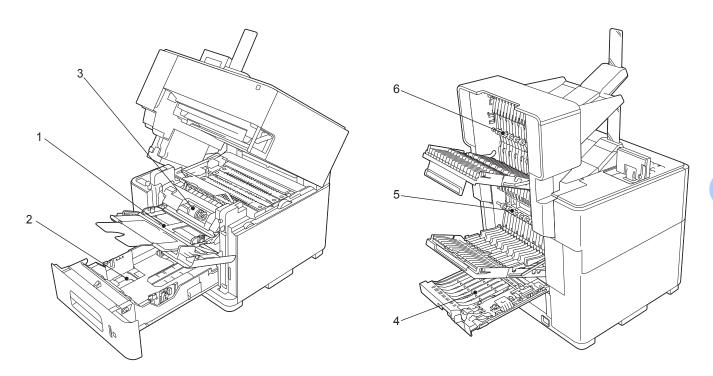
エラーメッセージ	原因	解決方法
[カートリッジ交換]	インクカートリッジが寿命です。すべての印刷動作を停止します。	インクカートリッジを交換してください。（「インクカートリッジの交換」（100 ページ）をご覧ください。） 本製品は、ブラックインクとプレコートインクを同時に使用することで、印字品質を保っています。従いまして、カートリッジ内のブラックインクまたはプレコートインクのどちらか一方の使用可能量が無くなるとカートリッジの寿命となり、もう一方が残っていても印刷できません。
[紙詰まり B MP トレイ] [紙詰まり A トレイ 1] [紙詰まり A トレイ 2] [紙詰まり A トレイ 3] [紙詰まり A トレイ 4] [紙詰まり B 内部] [紙詰まり C 内部] [紙詰まり D 両面] [紙詰まり E 後ろ] [紙詰まり F オプション]	記録紙が表示された箇所に詰まっています。	「紙詰まり」（118 ページ）をご覧ください。
[印刷ページ数超過]	セキュリティ機能ロック 2.0 で設定した印刷制限にかかっています。	管理者に、セキュリティー機能ロックの設定を確認してください。
[ログの書き込みができません]	サーバーの印刷ログファイルにアクセスできません。	ネットワーク設定のメモリプリントログを確認するため、管理者に連絡してください。 （詳細については ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編：印刷ログ機能設定について）
[室温が低すぎます]	室温が本製品を動作するには低過ぎます。	本製品を動作させるために、室温を高くしてください。
[手差し印刷]	MP トレイに記録紙がないとき、給紙元として**手差し**が選択されました。	画面に表示されている記録紙と同じサイズの記録紙を、MP トレイにセットしてください。本製品が一時停止している場合は、**Go** を押してください。（「多目的トレイ（MP トレイ）への記録紙のセット」（11 ページ）をご覧ください。）
[カートリッジがありません]	インクカートリッジが正しくセットされていません。	インクカートリッジを一度取り外し、再びセットしてください。
	ブラザー純正インクを使用していない場合、インクカートリッジが検出されないことがあります。	ブラザー純正インクカートリッジを使用してください。
[DX トレイ ナシ]	両面印刷用のトレイが未セット、もしくは正しくセットされていません。	両面印刷用のトレイを再セットしてください。

エラーメッセージ	原因	解決方法
[用紙がありません]	記録紙切れ、もしくは指定された給紙トレイに正しい記録紙がセットされていません。	表示された記録紙トレイに記録紙をセットしてください。 記録紙ガイドが正しいサイズに設定されているか確認してください。
[トレイが開いています]	記録紙トレイがセットされていない、もしくは正しくセットされていません。	画面のメッセージで表示されている記録紙トレイを、再セットしてください。
[トレイ ID 不一致]	指定されたトレイ ID が見つかりません。	トレイに割り当てられているトレイ ID を確認し、印刷するときにその ID を選択してください。
[廃液タンクがありません]	廃液インクタンクがセットされていない、もしくは正しくセットされていません。	廃液インクタンクを再セットする必要があります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
[排紙トレイがいっぱいです]	排紙トレイがいっぱいです。	排紙トレイから出力紙を取り除いてください。
[まもなく用紙切れトレイ××]	トレイ内の記録紙が不足しています。	表示された記録紙トレイに補充してください。
[印刷できません]	機械的な問題があります。	いったん電源を切り、数分待ってから再度電源を入れてください。 もし問題が続く場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
[部品交換] [PF キット MP] [PF キット XX]	PF キット（定期交換部品）の交換時期です。	PF キットの交換が必要です。お客様相談窓口にお問い合わせください。
[サイズ　エラー　両面]	プリンタードライバーで定義されている記録紙サイズ、および操作パネルのメニューでは、自動両面印刷ができません。	**Cancel** を押してください。両面印刷トレイでサポートされている記録紙サイズを選択してください。 自動両面印刷で使用できる記録紙サイズは、レター、A4、またはリーガルです。
	トレイ内の記録紙サイズが適切でなく、自動両面印刷ができません。	トレイ内に適切なサイズの記録紙をセットし、トレイの記録紙サイズを設定します。（「用紙トレイ」（79 ページ）をご覧ください。） 自動両面印刷で使用できる記録紙サイズは、レター、A4、またはリーガルです。
[用紙サイズが合いません]	表示されたトレイの記録紙サイズが適切ではありません。	プリンタードライバーで選択した記録紙トレイと同じサイズの記録紙をセットして **Go** を押すか、表示された記録紙トレイにセットした記録紙サイズを選択してください。
[小さい用紙を印刷します]	トレイ内の記録紙の長さが短いため、上面排紙トレイへ配送できません。	背面排紙トレイに出力できるよう、バックカバー（背面排紙トレイ）を開きます。印刷されたページを取り除き **Go** を押します。
	プリンタードライバーで指定した記録紙サイズが小さいため、上面排紙トレイへ配送できません。	背面排紙トレイに出力できるよう、バックカバー（背面排紙トレイ）を開き **Go** を押します。

エラーメッセージ	原因	解決方法
[ストレージ　エラー]	ストレージメモリが破損しています。	電源を切り再度電源を入れ、エラーを解除します。ストレージメモリをフォーマットするため、管理者に連絡してください。もし問題が続く場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
[メモリーがいっぱいです。]	メモリの空き領域がありません。	**Cancel** または **Go** を押してください。不要なマクロやフォントを削除してください。(「[記憶消去]」(81 ページ) をご覧ください。)
		Cancel または **Go** を押してください。保存されているメモリプリントのデータを削除します。
[トレイ XX を確認できません]	記録紙トレイが本体に正しくセットされていません。	記録紙トレイを完全に引き出し、本体およびトレイの内部に紙切れなどの異物がないか確認してください。異物があった場合は取り除いてから、トレイをセットし直してください。
[まもなく廃液タンク交換]	廃液インクタンクがまもなくいっぱいです。	廃液インクタンクをまもなく交換する必要があります。お客様相談窓口にお問い合わせください。
[廃液タンク交換]	廃液インクタンクがいっぱいです。	廃液インクタンクを交換する必要があります。お客様相談窓口にお問い合わせください。
[用紙サイズが合いません]	印刷データの記録紙サイズが、トレイ内の記録紙サイズと一致していません。 もしくは、トレイの記録紙ガイドが使用している記録紙サイズの目盛りにセットされていません。	■ プリンタードライバーで選択したサイズと同じサイズの記録紙を、トレイにセットしてください。 ■ トレイの記録紙ガイドが、セットした記録紙サイズに合っているか確認してください。

6

紙詰まり

製品内部で紙詰まりが発生した場合、本製品は停止します。以下のエラーメッセージにより、紙詰まりがどこにあるかわかります。

	エラーメッセージ	
1	[紙詰まり MP トレイ]	記録紙が MP トレイに詰まっています。(➤➤ 119 ページ)
2	[紙詰まり A トレイ 1]	記録紙がトレイ 1 に詰まっています。(➤➤ 119 ページ)
	[紙詰まり A トレイ 2] [紙詰まり A トレイ 3] [紙詰まり A トレイ 4]	記録紙が表示された記録紙トレイに詰まっています。(➤➤ 122 ページ)
3	[紙詰まり B 内部]	記録紙が製品内部に詰まっています。(➤➤ 124 ページ)
	[紙詰まり C 内部]	記録紙が製品内部に詰まっています。(➤➤ 127 ページ)
4	[紙詰まり D 両面]	記録紙が両面印刷用トレイに詰まっています。(➤➤ 131 ページ)
5	[紙詰まり E 後ろ]	記録紙が本製品の背面に詰まっています。(➤➤ 135 ページ)
6	[紙詰まり F オプション]	記録紙がオプション排紙トレイに詰まっています。(➤➤ 137 ページ)

記録紙を追加するときは、一旦記録紙トレイに残っている記録紙をすべて取り出し、取り出した記録紙と一緒にまっすぐに積み重ねてからセットしてください。複数枚が同時に給紙されることを防ぎ、紙詰まりを防ぐことができます。

メモ

紙詰まりがあると、インクが記録紙に付着して、記録紙が汚れている場合があります。

紙詰まり MP トレイ（MP トレイでの紙詰まり）

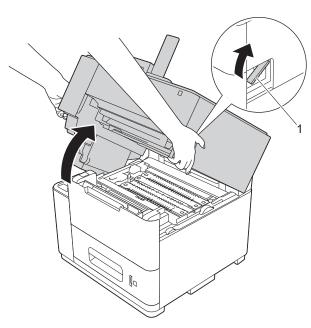
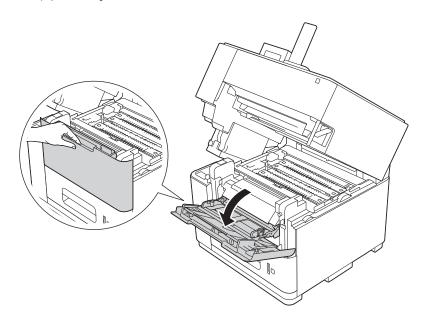
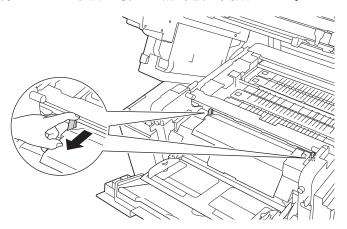
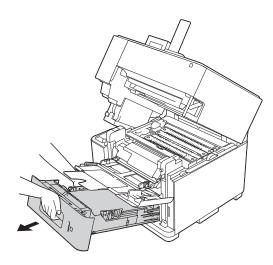
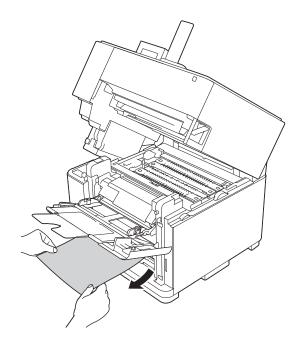
画面に［紙詰まり B MP トレイ］が表示されている場合は、次の手順を行います。

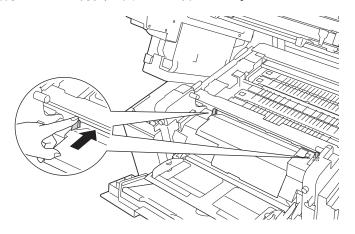
1. MP トレイから記録紙を取り出します。
2. MP トレイから詰まった記録紙を取り除きます。
3. 記録紙の束をさばいて MP トレイに戻します。

4. MP トレイに記録紙をセットするときに、記録紙がトレイの両側にある最大記録紙マークより下にあることを確認します。
5. **Go** を押して印刷を再開します。

紙詰まり A トレイ 1（記録紙トレイでの紙詰まり）

画面に［紙詰まり A トレイ 1］が表示されている場合、次の手順を行います。

1. 排紙トレイから出力紙を取り除きます。
2. 本体カバーリリースレバー（1）を引いて本体カバーを開きます。

3 MP トレイをゆっくり開きます。

4 両側にある紙詰まり解除レバーを手前に引いて記録紙を開放します。

5 記録紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。

6 詰まった記録紙を両手でゆっくり取り出します。

7 記録紙トレイを元の位置に戻します。

8 両側にある紙詰まり解除レバーを背面に向かって押します。

9 MP トレイを閉じます。

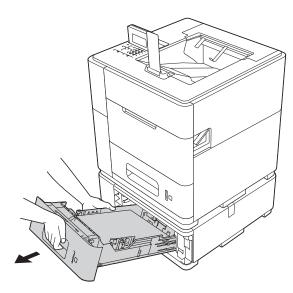
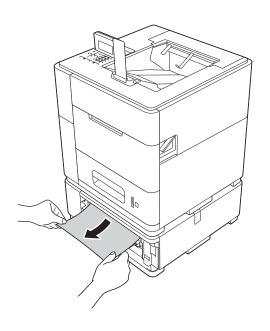
10 本体カバーを閉じます。

メモ

記録紙ピックアップローラーの表面に紙粉が溜まると、記録紙トレイで紙詰まりが起こる可能性があります。記録紙ピックアップローラーを清掃してください。
(「記録紙ピックアップローラーの清掃」(106 ページ)をご覧ください。)

紙詰まり A トレイ 2/ トレイ 3/ トレイ 4(記録紙トレイでの紙詰まり)

画面に[紙詰まり A トレイ 2]、[紙詰まり A トレイ 3]、[紙詰まり A トレイ 4]が表示されている場合、次の手順を行います。

1 画面のメッセージに表示されている記録紙トレイを、止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。

2 詰まった記録紙を両手でゆっくり取り出します。

メモ

詰まった記録紙を下向きに引っ張ると、より簡単に取り出すことができます。

3 記録紙が記録紙トレイの最大記録紙マーク（▼▼▼）より下にあることを確認します。緑色の記録紙ガイドリリースレバーを押しながら、記録紙サイズに合うように記録紙ガイドをスライドさせます。記録紙ガイドがしっかりと溝に入っていることを確認します。

4 記録紙トレイを元の位置に戻します。

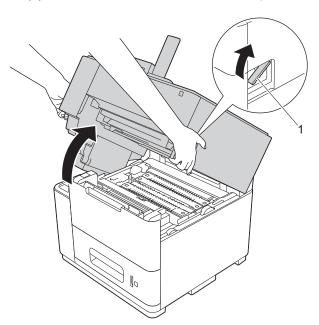
重要

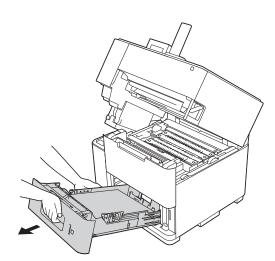
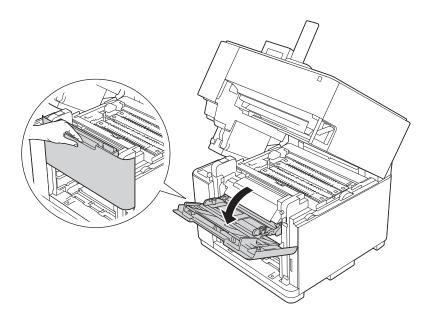
紙詰まりの原因になるため、下段の記録紙トレイから給紙されている間は、上段の記録紙トレイを引き出さないでください。

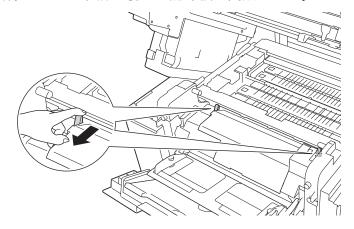
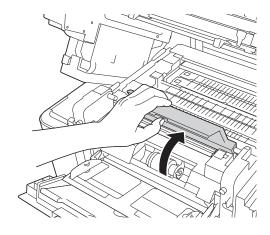
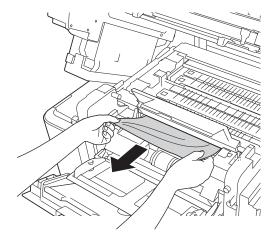
メモ

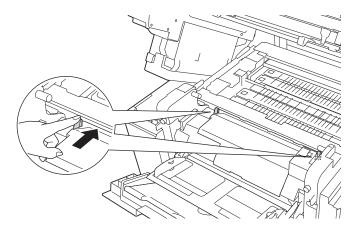
記録紙ピックアップローラーの表面に紙粉が溜まると、記録紙トレイで紙詰まりが起こる可能性があります。記録紙ピックアップローラーを清掃してください。
（「記録紙ピックアップローラーの清掃」（106 ページ）をご覧ください。

紙詰まり B 内部 （製品内部の紙詰まり）

画面に［紙詰まり B 内部］が表示されている場合、次の手順を行います。

1. 排紙トレイから出力紙を取り除きます。
2. 本体カバーリリースレバー（1）を引いて本体カバーを開きます。

3. 記録紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。

4 MP トレイをゆっくり開きます。

5 両側にある紙詰まり解除レバーを手前に引いて記録紙を開放します。

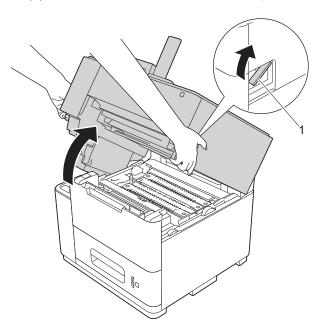
6 内部フロントカバーを開きます。

7 詰まった記録紙を両手でゆっくり引き出します。

8 内部フロントカバーを閉じます。

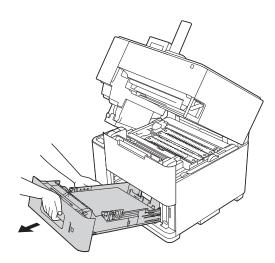
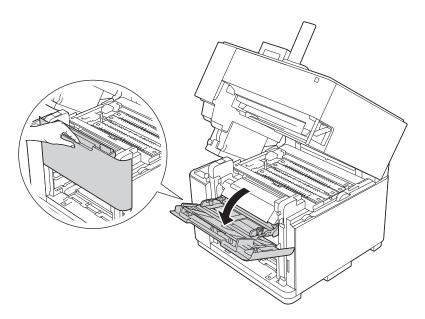
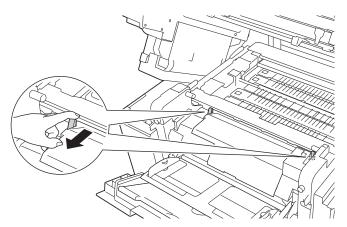
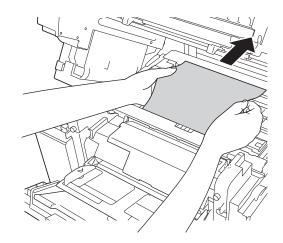
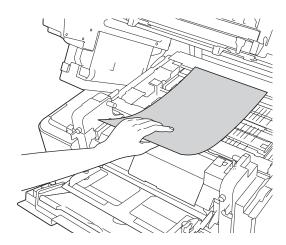
9 両側にある紙詰まり解除レバーを背面に向かって押します。

10 MP トレイを閉じます。

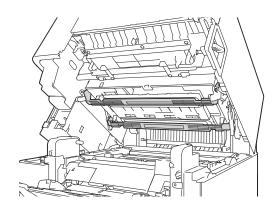
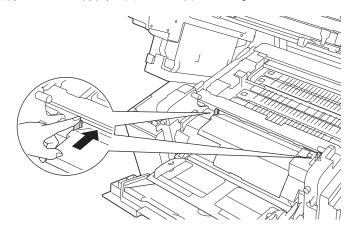
11 記録紙トレイを元の位置に戻します。

12 本体カバーを閉じます。

紙詰まり C 内部 （製品内部の紙詰まり）

画面に［紙詰まり C 内部］が表示されている場合、次の手順を行います。

1. 排紙トレイから出力紙を取り除きます。
2. 本体カバーリリースレバー（1）を引いて本体カバーを開きます。

3. 記録紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。

4 MP トレイをゆっくり開きます。

5 両側にある紙詰まり解除レバーを手前に引いて記録紙を開放します。

6 詰まった記録紙の左右を製品内部にできるだけ近いところで持ち、ゆっくり引き出します。

7 詰まった紙を取り除きます。

メモ

図に示す網掛け部には触れないでください。インクが皮膚に付着する場合があります。

8 両側にある紙詰まり解除レバーを背面に向かって押します。

9 MP トレイを閉じます。

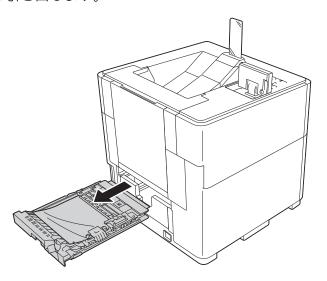
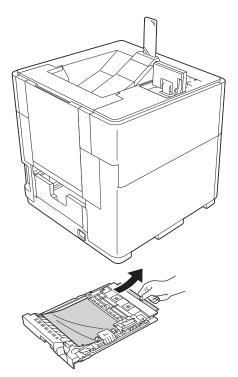
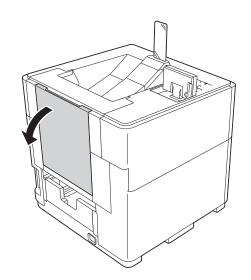
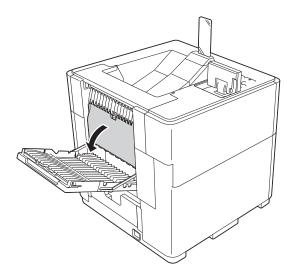
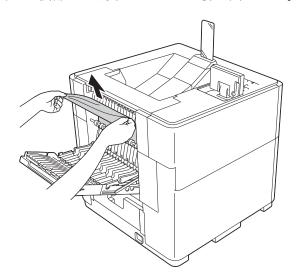
10 記録紙トレイを元の位置に戻します。

11 本体カバーを閉じます。

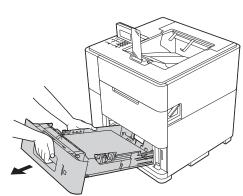
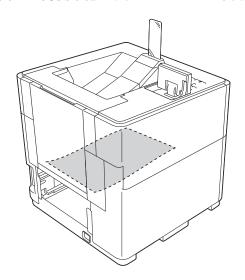
6

紙詰まり D 両面 （両面トレイの紙詰まり）

画面に［紙詰まり D 両面］が表示されている場合、次の手順を行います。

1. 両面用紙トレイを完全に引き出します。

2. 両面用紙トレイから詰まった記録紙を取り除きます。

3 バックカバーを開きます。

4 内部バックカバーを開きます。

5 詰まった紙があれば、本製品の後部から両手でゆっくり引き出します。

6 内部バックカバーを閉じます。

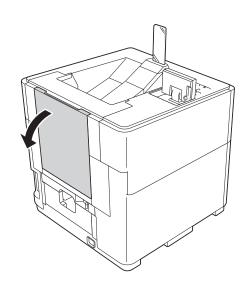
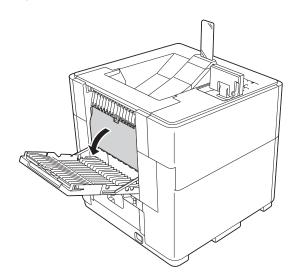
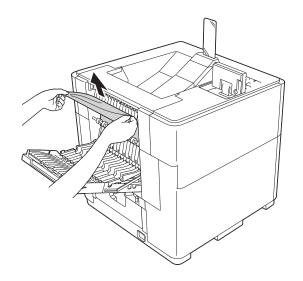
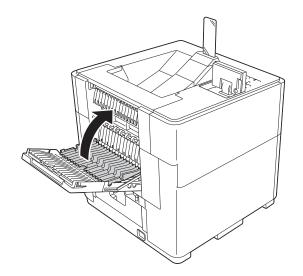
7 バックカバーを閉じます。

8 記録紙トレイを止まるまでゆっくり引き出します。その後、トレイの前面を少し持ち上げてトレイを引き出します。

9 詰まった記録紙が静電気で本製品の内側下部に残っていないか確認します。

10 記録紙トレイを元の位置に戻します。

11 両面用紙トレイをセットします。

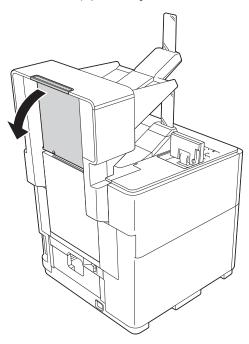
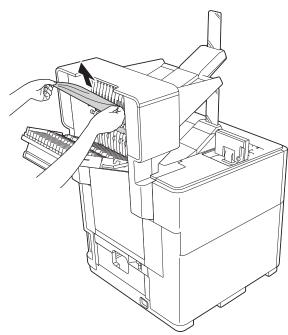
紙詰まり E 後ろ（本製品背面の紙詰まり）

画面に［紙詰まり E 後ろ］が表示された場合、バックカバーの裏側に紙詰まりがあります。次の手順を行います。

1. バックカバーを開きます。

2. 内部バックカバーを開きます。

3 本製品の後部から詰まった紙を、両手でゆっくり引き出します。

4 内部バックカバーを閉じます。

5 バックカバーを閉じます。

紙詰まり F オプション（オプション排紙トレイの紙詰まり）

画面に［紙詰まり F オプション］が表示された場合、オプション排紙トレイに紙詰まりがあります。次の手順を行います。

1. オプション排紙トレイのバックカバーを開けます。

2. 詰まっている記録紙を両手でゆっくりと引き出します。

3. オプション排紙トレイのバックカバーを閉じます。

本製品に問題がある場合

重要

- 技術的なヘルプについては、本製品をご購入いただいた国のお客様相談窓口にお問い合わせください。また、お問い合わせの際は、その国内から行ってください。
- もし本製品に問題があると思われる場合は、下の表にあるトラブル解決方法をご確認ください。ほとんどの問題は、ご自身で簡単に解決できることがあります。
- さらにヘルプが必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）で最新のよくあるご質問（Q&A）をご確認ください。http://solutions.brother.co.jp/ をご覧ください。
- ブラザー非純正品を使用すると、印刷品質、ハードウェアの性能、および信頼性に影響を与えます。

印刷の問題

問題	対処法
出力できない。	正しいプリンタードライバーがインストールされ、また選択されているか確認してください。
	画面にエラーメッセージが表示されているか確認してください。 （「エラーメッセージとメンテナンスメッセージ」（114 ページ）をご覧ください。）
	本製品がオンラインであるか確認してください。 （Windows® 7 および Windows Server® 2008 R2 の場合） ボタン、**デバイスとプリンター**をクリックします。**Brother HL-S7000DN series** を右クリックし、**印刷ジョブの表示**をクリックします。必要に応じて、**Brother HL-S7000DN series** または **Brother HL-S7000DN BR-Script3J** をクリックします。**プリンター**をクリックし、**プリンターをオフラインで使用する**がチェックされていないことを確認してください。 （Windows Vista® および Windows Server® 2008 の場合） ボタン、**コントロール パネル**、**ハードウェアとサウンド**、**プリンタ**をクリックします。本製品を選んで右クリックしてください。プリンターがオフラインの場合は、**プリンタをオンラインで使用する**が表示されます。この項目を選択し、プリンターを有効にしてください。 （Windows® XP および Windows Server® 2003 の場合） **スタート**ボタンをクリックし、**プリンタと FAX** を選択します。本製品を選んで右クリックしてください。プリンターがオフラインの場合は、**プリンタをオンラインで使用する**が表示されます。この項目を選択し、プリンターを有効にしてください。
	セキュリティ機能ロックの設定を、管理者に確認してください。
	画面に［カートリッジ交換］が表示された場合は、インク切れです。インクカートリッジを交換してください。（「インクカートリッジの交換」（100 ページ）をご覧ください。） 本製品は、ブラックインクとプレコートインクを同時に使用することで、印字品質を保っています。従いまして、カートリッジ内のブラックインクまたはプレコートインクのどちらか一方の使用可能量が無くなるとカートリッジの寿命となり、もう一方が残っていても印刷できません。

印刷の問題（続き）

問題	対処法
印刷されない、もしくは印刷が停止してしまう。	**Cancel** を押してください。 印刷ジョブをキャンセルすると、メモリから消去されます。出力が不完全になる場合があります。
ヘッダーやフッターが、画面上では表示されているが、印刷されない。	ページの上部と下部に印刷できない領域があります。ドキュメント内の上部と下部の余白を調整します。 （「パソコンから印刷した場合の印刷不可能領域」（5 ページ）をご覧ください。）
突然印刷されたり、ゴミが出力される。	**Cancel** を押して、印刷ジョブを削除してください。
	アプリケーションの設定が、本製品で動作する設定になっているか確認してください。
最初のページは正しく印刷されるが、いくつかのページの文字が欠けている。	アプリケーションの設定が、本製品で動作する設定になっているか確認してください。
	お使いのパソコンが、本製品の入力バッファーの信号を完全に認識していません。正しくインターフェースケーブルが接続されているか確認してください。 （➤➤ かんたん設置ガイド）
‘ページレイアウト’印刷を実行することができない。	アプリケーションとプリンタードライバーで、記録紙サイズ設定が同じか確認してください。
印刷速度が遅すぎる。	バックカバーがしっかりと閉まっているか確認してください。
印刷中に停止する。	本製品は高濃度のインクを必要とする図や写真などの画像データを、自動的に検出します。印刷品質を保持するために、印刷中に一時停止することがあります。

印刷品質の問題

問題	対処法
印刷品質が悪い。	印刷品質を確認してください。（「印刷品質の確認」（109 ページ）をご覧ください。）
	プリンタードライバーの**用紙種類**の設定が、使用する記録紙の種類と一致しているか確認してください。「用紙種類」（30 ページ）（Windows® のプリンタードライバーの場合）、「詳細設定」（50 ページ）（Windows® の BR-Script3 プリンタードライバーの場合）、「印刷設定」（62 ページ）（Macintosh のプリンタードライバーの場合）、「プリンタの機能」（65 ページ）（Macintosh の BR-Script3 プリンタードライバーの場合）をご覧ください。
	インクカートリッジが新しいか確認してください。以下の場合は、インクが詰まる可能性があります。 ■ インクカートリッジのパッケージに表記されている使用期限を過ぎている。（ブラザー純正インクカートリッジは、最大で 2 年間使用できます。） ■ インクカートリッジを半年以上本製品にセットしたままにしている。 ■ インクカートリッジを適切に保管していない。
	ブラザー純正インクを使用しているか確認してください。ブラザー非純正品を使用すると、印刷品質、ハードウェアの性能、および信頼性に影響を及ぼすことがあります。
	推奨タイプの記録紙を使用してください。 （「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）
	推奨使用温度は、18 °C ～ 33 °C です。

印刷品質の問題（続き）

問題	対処法
白い縦線が文字または画像に表示される。	プリントヘッドをクリーニングしてください。（「プリントヘッドのクリーニング」（110 ページ）をご覧ください。）
	ブラザー純正インクを使用しているか確認してください。
	推奨タイプの記録紙を使用してください。 （「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）
空白のページが印刷される。	プリントヘッドをクリーニングしてください。（「プリントヘッドのクリーニング」（110 ページ）をご覧ください。）
	ブラザー純正インクを使用しているか確認してください。
印刷された文字または画像が歪んでいる。	記録紙が記録紙トレイに正しくセットされており、記録紙のサイドガイドが正しく調整されているか確認してください。（「記録紙のセット」（6 ページ）をご覧ください。）
	記録紙トレイに用紙をセットする際は、10 枚以上セットしてください。用紙を 10 枚未満セットする場合は、MP トレイにセットしてください。（「多目的トレイ（MP トレイ）への記録紙のセット」（11 ページ）をご覧ください。）
	両面印刷中に問題が起こる場合は、両面印刷用トレイのローラーがインクで染みている可能性があります。柔らかい布をぬるま湯に浸してからしっかり絞り、トレイの底にある 5 つのローラー (1) の汚れを拭き取ってください。

印刷品質の問題（続き）

<table>
<tr><th>問題</th><th>対処法</th></tr>
<tr><td>汚れまたは染みが出力紙の上部中央にある。</td><td>記録紙が厚すぎたり反ったりしていないか確認してください。
（「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷が汚れて表示される、またはインクが連続しているように見える。</td><td>記録紙の推奨タイプを使用しているか確認してください。（「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）インクが乾燥するまで、記録紙に触れないでください。</td></tr>
<tr><td>ブラザー純正インクを使用しているか確認してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">汚れが出力紙の裏面、上部または下部にある。</td><td>ブラザー純正インクを使用しているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>記録紙が反っていないか確認してください。記録紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてください。</td></tr>
<tr><td>推奨記録紙を使用しているか確認してください。（「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）</td></tr>
<tr><td>本体のメニュー設定またはプリンタードライバーの濃度調整で、印字濃度を減らしてください。</td></tr>
<tr><td>プリンタードライバーの乾きにくい紙を選択してください。</td></tr>
<tr><td>印刷されたハガキを重ねると、ハガキが汚れる。</td><td>片面印刷済みのハガキを重ねて裏面に印刷する場合、インクが定着しにくいハガキを使用すると、インクが移ってハガキの裏面が汚れる可能性があります。
インクが乾きにくい場合は、プリンタードライバーの乾きにくい紙を選択してください。また、ハガキを重ねる場合はよく乾いたことを確かめてから重ねてください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出力紙にしわがある。</td><td>ブラザー純正インクを使用しているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>推奨記録紙を使用しているか確認してください。（「使用できる記録紙とその他の印刷用紙」（2 ページ）をご覧ください。）</td></tr>
<tr><td>本体メニューで設定した記録紙サイズが、記録紙トレイ内の記録紙サイズと同じか確認してください。
トレイの記録紙ガイドが、セットした記録紙サイズに合っているか確認してください。</td></tr>
</table>

記録紙の取り扱いの問題

<table>
<tr><th>問題</th><th>対処法</th></tr>
<tr><td rowspan="6">給紙されていない。</td><td>記録紙がない場合は、記録紙トレイに記録紙をセットしてください。</td></tr>
<tr><td>記録紙トレイに記録紙がある場合は、まっすぐにセットされているか確認してください。記録紙が反っている場合は、まっすぐにしてください。記録紙を取り出し、裏返して再び記録紙トレイにセットすると改善する場合があります。</td></tr>
<tr><td>記録紙トレイの記録紙量を減らしてください。</td></tr>
<tr><td>記録紙トレイがしっかり本体にセットされているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>プリンタードライバーで、手差しモードが選択されていないか確認してください。</td></tr>
<tr><td>記録紙ピックアップローラーを清掃してください。
（「記録紙ピックアップローラーの清掃」（106 ページ）をご覧ください。）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">MP トレイから記録紙が給紙されない。</td><td>MP トレイがプリンタードライバーで選択されているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>記録紙をよくさばいてから、しっかりトレイにセットしてください。</td></tr>
</table>

ネットワークの問題

問題	対処法
有線ネットワークで印刷することができない。	ネットワークに問題がある場合 ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編。 本製品の電源がオンで、待機状態でオンラインになっているか確認してください。ネットワーク設定が正しいか確認するため、ネットワーク設定レポートを印刷してください。次のメニュー選択でネットワーク設定レポートを印刷できます。 [製品情報]、[ネットワーク設定　印刷]、**Go** または **OK** を押す。 ケーブルとネットワークの接続が良好であるか確認するため、ハブに LAN ケーブルを再接続します。可能であれば、他のケーブルを使用してハブの別のポートに本製品を接続してみてください。ネットワーク操作パネルメニューから、現在の有線ネットワークの状態を確認することができます。 （「Data LED（緑）」（75 ページ）をご覧ください。）
ブラザーソフトウェアをインストールすることができない。	（**Windows**® **の場合**） インストール時にパソコンの画面上にセキュリティーソフトウェアの警告が表示された場合は、ブラザー製品のセットアッププログラムまたは実行する他のプログラムを許可する設定に変更してください。 （**Macintosh の場合**） アンチスパイウェアまたはアンチウイルスセキュリティーソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合は、一時的に無効にしブラザーソフトウェアをインストールしてください。
無線 LAN に接続できない。	無線 LAN レポートを使用して問題を調査してください。次のメニュー選択で WLAN のレポートを印刷できます。 [製品情報]、[無線 LAN レポート　印刷]、**Go** または **OK** を押す。 詳細は ➤➤ かんたん設置ガイドをご覧ください。

ネットワークに関するその他の問題は ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編をご覧ください。

6

その他の問題

<table>
<tr><th>問題</th><th>対処法</th></tr>
<tr><td>電源が入らない。</td><td>電源接続時におきた不慮の状況（雷や電圧サージなど）が、本製品の内部安全機構に影響を及ぼした可能性があります。電源を切り、電源コードを抜いてください。その後、数分待ってから電源コードを差し込んでください。

他の電源コンセント（サージ抑制器またはデバイス用のバックアップ電源に接続していない）に、直接電源コードを差し込んでも電源が入らない場合。この場合は、コンセント、デバイス用のバックアップ電源、またはサージ抑制器の問題が原因です。</td></tr>
<tr><td>BR-Script3 プリンタードライバーのバイナリを含む EPS データを印刷することができない。</td><td>（Windows® の場合）
EPS データを印刷するためには次の設定が必要です。

1 Windows® 7 および Windows Server® 2008 R2 の場合：
ボタン、デバイスとプリンターをクリックします。
Windows Vista® および Windows Server® 2008 の場合：
ボタン、コントロール パネル、ハードウェアとサウンド、プリンタをクリックします。
Windows® XP および Windows Server® 2003 の場合：
スタートボタンをクリックし、プリンタと FAX を選択します。

2 Brother HL-S7000DN BR-Script3J のアイコンを右クリックし、プロパティ [1] を選択します。必要に応じて、Brother HL-S7000DN BR-Script3J をクリックします。

3 デバイスの設定タブから、出力プロトコルの TBCP（タグ付きバイナリ通信プロトコル）を選択します。

（Macintosh の場合）
本製品を USB インターフェースでパソコンに接続している場合は、バイナリを含む EPS データを印刷できません。しかし、ネットワーク接続で EPS データを印刷することができます。ネットワーク経由で BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>インクカートリッジを交換しても、インクカートリッジを交換するよう画面に表示される。</td><td>ブラザー純正インクを使用しているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>本体カバーを開くことができない。</td><td>印刷中に電源コードを抜くと、本体カバーがロックされることがあります。カバーのロックを解除する場合は、電源コンセントに電源コードを接続し、待機モードに入るまで待ちます。</td></tr>
</table>

[1] Windows® 7 および Windows Server® 2008 R2 のプリンターのプロパティ

製品情報

シリアルナンバーの確認

画面で本製品のシリアルナンバーを確認することができます。

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［製品情報］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［シリアル No.］を選択します。**OK** を押します。
本製品のシリアルナンバーが表示されます。
4. **Cancel** を押し、待機状態に戻ります。

初期設定

初期設定には 3 つの項目があり、お買い上げ時は工場出荷時設定になっています。（「メニューテーブル」（77 ページ）をご覧ください。）

- ネットワーク
- 工場リセット
- 設定リセット

メモ

- プリセット初期設定を変更することはできません。
- ページカウンターを変更することはできません。

ネットワーク設定の初期化

プリントサーバーのみを初期設定にリセットしたい場合（例えばパスワードや IP アドレスなど、すべてのネットワーク情報をリセットしたい場合）は、次の手順を行ってください。

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、［リセット メニュー］を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、［ネットワーク設定リセット］を選択します。**OK** を押します。
4. **1** を押し、［1. 決定］を選択します。
5. **1** を押します。本製品が自動的に再起動します。

工場リセット

部分的に初期印刷設定にリセットすることができます。[インターフェイス]、[表示言語]、[設定ロック]、セキュリティ機能ロック 2.0、ネットワーク設定は、リセットされません。またメモリー内の印刷データは消去されません。

1. **Menu** を押します。
2. ▲ または ▼ を押し、[リセット メニュー] を選択します。**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、[工場リセット] を選択します。**OK** を押します。
4. **1** を押し、[1. 決定] を選択します。
5. **Cancel** を押し、待機状態に戻ります。

設定リセット

すべてのメモリデータを消去し、すべての設定が初期印刷設定にリセットされます。

1. 本製品からネットワークケーブルを外します。外さないとネットワーク設定（IP アドレスなど）はリセットされません。
2. **Menu** を押します。
3. ▲ または ▼ を押し、[リセット メニュー] を選択します。**OK** を押します。
4. 同時に ▲ と **Cancel** を押します。[設定リセット] 表示後、**1** を押し、[1. 決定] を選択します。
5. **1** を押します。本製品が自動的に再起動します。

A 付録

本製品の仕様

一般

プリンター種類		インクジェット
メモリー容量		512 MB
LCD（液晶ディスプレイ）		8 文字 × 5 行
電源電圧		AC 100 ～ 120 V 50/60 Hz 2.2 A
消費電力 [1]	印刷時	約 130 W
	待機時	約 30 W
	スリープ時（WLAN：オン）	約 3 W
	ディープスリープ時	約 0.9 W
	オフ時	約 0.5 W
外形寸法（約）		592 478 475 単位：mm
重量（消耗品を含む）		約 46 kg

1 パソコンに USB で接続時。

稼動音	音圧レベル	印刷時	LPAm= 64 dB (A)
		待機時	LPAm= 40 dB (A)
	音響パワーレベル [1]	印刷時	LWAd= 7.43 B（A）
		待機時	LWAd= 5.16 B（A）
温度		動作時	18 ～ 33°C
湿度		動作時	20 ～ 80%（結露なし）

1 RAL-UZ122 規格に基づいて測定した値です。

印刷用紙

給紙	記録紙トレイ（標準）	記録紙タイプ	普通紙、普通紙（厚め）、再生紙
		記録紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A5（横）、リーガル
		記録紙重量	60 ～ 105 g/m^2
		最大記録紙容量	500 枚（80 g/m^2 普通紙）
	多目的トレイ（MP トレイ）	記録紙タイプ	普通紙、普通紙（厚め）、厚紙、再生紙、ハガキ
		記録紙サイズ	幅：76.2 ～ 216.0 mm 長さ：127.0 ～ 355.6 mm
		記録紙重量	60 ～ 163 g/m^2
		最大記録紙容量	100 枚（80 g/m^2 普通紙）
	記録紙トレイ 2/ トレイ 3/ トレイ 4（オプション）	記録紙タイプ	普通紙、普通紙（厚め）、再生紙
		記録紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5、リーガル
		記録紙重量	60 ～ 105 g/m^2
		最大記録紙容量	500 枚（80 g/m^2 普通紙）
排紙	上面排紙トレイ		500 枚（80 g/m^2 普通紙）
	背面排紙トレイ		100 枚（80 g/m^2 普通紙）
	排紙トレイ（オプション）		500 枚（80 g/m^2 普通紙）
両面	自動両面印刷	記録紙タイプ	普通紙、普通紙（厚め）、再生紙
		記録紙サイズ	A4、レター、リーガル
		記録紙重量	60 ～ 105 g/m^2

プリンター

自動両面印刷		あり
エミュレーション		PCL6、BR-Script3（PostScript® 3™）、XPS
解像度		600 × 600 dpi
印刷速度 [1] [2]	片面印刷時	最大 100 ppm（A4 またはレターサイズ）[3]
	両面印刷時	1 分間に 50 面（1 分間に 25 枚）（A4 またはレターサイズ）[3]
最初の印刷時間 [3]		8.5 秒未満

1 印刷速度は文書の種類によって変わる可能性があります。

2 本製品を無線 LAN で接続している場合、印刷速度が遅くなることがあります。

3 待機画面状態で、標準の給紙トレイおよび排紙トレイを使用した場合。

インターフェース

USB	USB 2.0 ハイスピードインターフェース [1] [2] 2.0 m 以下の USB 2.0 ケーブル（タイプ A/B）を使用。
イーサネット [3]	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T カテゴリー 5e 以上のストレートタイプのシールドツイストペアケーブル（STP）をご使用ください。[4]
無線 LAN [3]	IEEE 802.11 b/g/n（インフラストラクチャモード） IEEE 802.11 b（アドホックモード）

1 本製品は、USB 2.0 ハイスピードインターフェースに対応しています。USB 1.1 インターフェースに対応したパソコンにも接続することができます。

2 サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。

3 ネットワークの仕様について詳しくは、「ネットワーク（LAN）」（151 ページ）をご覧ください。または ➤➤ ユーザーズガイド ネットワーク編をご覧ください。

4 ギガビットイーサネットに接続する場合は、1000BASE-T に対応したネットワーク機器をご使用ください。

使用環境表

コンピュータープラットフォームと **OS** バージョン		プロセッサの最小速度	最小 **RAM**	推奨 **RAM**	インストールに必要なハードディスクの空き容量	サポートしているパソコンインターフェース [1]
Windows®	Windows® XP Home Edition	Intel® Pentium® II 相当	128 MB	256 MB	80 MB	USB、10Base-T/100Base-TX（イーサネット）、1000Base-T（ギガビットイーサネット）、無線 802.11 b/g/n
	Windows® XP Professional					
	Windows® XP Professional x64 Edition	64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	256 MB	512 MB		
	Windows Vista®	Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	512 MB	1 GB		
	Windows® 7	Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	1 GB（32 ビット） 2 GB（64 ビット）	1 GB（32 ビット） 2 GB（64 ビット）		
	Windows Server® 2003	Intel® Pentium® III プロセッサ相当	256 MB	512 MB		
	Windows Server® 2003 x64 Edition	64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）				
	Windows Server® 2008	Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	512 MB	2 GB		
	Windows Server® 2008 R2	64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）				
Macintosh	Mac OS X v10.5.8	PowerPC G4/G5 Intel® プロセッサ	512 MB	1 GB	80 MB	
	Mac OS X v10.6.x	Intel® プロセッサ	1 GB	2 GB		
	Mac OS X v10.7.x	Intel® プロセッサ	2 GB	2 GB		

1　サードパーティ製の USB ポートはサポートしていません。

最新ドライバーのアップデートについては、（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

記録紙選択の重要情報

この項目は、本製品で使用する記録紙を選択するための情報を記載しています。

メモ

推奨されていない記録紙を使用すると、紙詰まりや給紙不良を引き起こす可能性があります。

記録紙を大量に購入する前に

記録紙が本製品に適していることを確認してください。

普通コピー用紙

記録紙は印刷用やコピー用など、用途によって分かれています。用途は、通常記録紙のパッケージに表記されています。インクジェットプリンターに適している記録紙か、パッケージを確認してください。インクジェットプリンターに適している記録紙を使用してください。

坪量

一般的に使用されている記録紙の坪量は、国によって異なります。本製品は、75 ～ 90 g/m^2 より薄い記録紙や厚い記録紙をコピーすることもできますが、この重量の記録紙の使用をお勧めします。

縦目紙および横目紙

記録紙は、パルプ繊維の方向によって、縦目と横目に分類されます。縦目は紙の長辺に対し水平に、横目は垂直にパルプ繊維が整列されています。

一般的に記録紙は縦目でできていますが、中には横目のものもあります。

横目の記録紙では用紙搬送力が弱くなることがあるため、縦目の記録紙の使用をお勧めします。

印刷面

記録紙の表面と裏面は、特性が少し異なる場合があります。

通常、記録紙パッケージの開口側が印刷面です。記録紙パッケージの表示に従ってください。通常、印刷面は矢印で示されています。

消耗品

インクカートリッジ	付属	約 10000 枚（A4 もしくはレターサイズ）[1]	-
	交換品	約 30000 枚（A4 もしくはレターサイズ）[1]	HC-05BK

[1] カートリッジのおおよその印刷可能枚数は、ISO/IEC19752 に定めるモノクロパターンを用いて、ISO/IEC24711 に基づく測定方法で連続印刷により算出した公表値です。

メモ

インクカートリッジは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。

純正品のインクカートリッジをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

ネットワーク（LAN）

LAN		ネットワーク印刷のため、本製品をネットワークに接続することができます。 また付属の Brother BRAdmin Light [1][2] は、ネットワーク管理のソフトウェアです。
セキュリティープロトコル	有線	APOP、POP before SMTP、SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPPS、HTTPS、SMTP、POP)、SNMP v3、802.1x (EAP-MD5、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、Kerberos、IPSec
	無線	APOP、POP before SMTP、SMTP-AUTH、SSL/TLS (IPPS、HTTPS、SMTP、POP)、SNMP v3、802.1x (LEAP、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、Kerberos、IPSec
無線 **LAN** セキュリティー		WEP 64/128 ビット、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (AES)、802.1x (LEAP、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)
無線 **LAN** セットアップサポートユーティリティー	**AOSS™**	あり
	WPS	あり

1 （Windows® の場合）Brother BRAdmin Light は、本製品に付属されている CD-ROM に入っています。
（Macintosh の場合）Brother BRAdmin Light は（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードすることができます。

2 （Windows® の場合）より高度なプリンター管理が必要な場合は、（http://solutions.brother.co.jp/）から、Brother BRAdmin Professional ユーティリティーの最新バージョンをダウンロードして使用してください。

A

アフターサービスのご案内

● 製品登録

ブラザーマイポータル

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

● 各種サポート情報

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

http://solutions.brother.co.jp/

● ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

050-3786-8821

受付時間：月 ～ 金　9:00 ～ 20:00 / 土　9:00 ～ 17:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

＊ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

● 安心と信頼の修理サービス

プリンター　1年間無償保証

製品ご購入後 1 年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

■ コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合　▶ 48 時間以内に故障機の修理。
事前にお客様のご都合をお伺いし、故障機の修理に伺います。

A

B 索引

し

す

せ

そ

て

ね

は

ふ

む

め

も

り